

◆ 杉並区 ◆  
中小企業の景況

令和元年度第 2 四半期  
(令和元年 7 月～9 月)

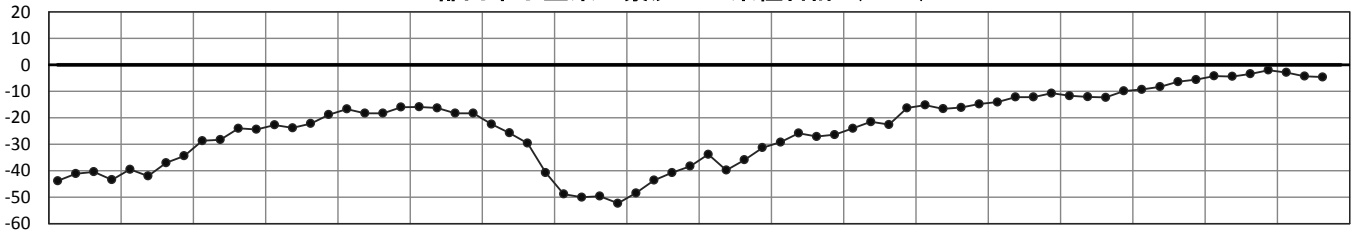
 杉並区産業振興センター



# 都内中小企業の景況（令和元年7月～9月期）

業況は3期連続で後退 ～建設業は好調感続く～

(D.I.) 都内中小企業の景況・6業種合計 (D. I.)



業種	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-4.8	-5.6	-0.8	-6.7	-1.1
卸売業	-10.8	-10.6	0.2	-10.2	0.4
小売業	-18.3	-18.6	-0.3	-19.9	-1.3
サービス業	-1.9	-3.0	-1.1	-3.7	-0.7
建設業	14.4	15.5	1.1	12.1	-3.4
不動産業	10.7	9.3	-1.4	3.9	-5.4
総合	-4.3	-4.6	-0.3	-6.1	-1.5

※前期(平成31年4月～令和元年6月)

※来期(令和元年10月～12月)

業況判断 D. I. (季節調整済、「良い」企業割合-「悪い」企業割合) は-4.6 (前期は-4.3) と前期に比べ0.3ポイント低下した。

業種別に見ると、建設業で好調が続いているが、不動産業では続いていた好調さが弱まっている。製造業・卸売業・小売業では3期連続で後退し、サービス業においては再び厳しさを強めている。

来期は、建設業・不動産業においてはさらに好調感が弱まり、他の業種も今期より悪化度合を強めると予想している。

## <製造業>

業況は3期連続で悪化し後退が続いている。売上額・受注残・収益ともに減少が強まっている。価格面では販売価格がゆるやかな上昇で推移し、原材料価格は強い上昇傾向が続く中で、やや上昇度合を弱めている。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は、「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は悪化が続いてさらに厳しさが強まると見ている。売上額・受注残・収益は今期同様の減少で推移すると予想している。

## <卸売業>

業況は前期並の厳しさを推移した。売上額は前期並の減少幅で推移し、収益は3期連続で減益度合を強め一段と厳しさを増した。価格面では販売価格の上昇がわずかに弱まった反面、仕入価格は上昇が若干強まっている。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期並の厳しさが続くことと予想している。売上額・収益ともに今期同様の減少が続くと予想している。

## <小売業>

売上額・収益ともにわずかに減少が弱まっているが、業況は前期同様に水面下にあつて厳しさが続いている。価格面で販売価格は前期並のゆるやかな上昇が続き、仕入価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2項目は「売上の停滞・減少」、「大型店との競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は再び悪化度合が増大し、厳しさが強まると予想している。売上額は今期並の減少で推移し、収益も今期並の減少と見ている。

## <サービス業>

業況は再び厳しさを強めている。売上額はわずかながら減少に転じ、収益は減益幅がやや拡大した。価格面では料金価格は前期同様にゆるやかな上昇が続き、材料価格も前期同様の上昇傾向が続いている。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」、重点経営施策の上位2項目は「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況はさらに厳しさが強まると予想している。売上額・収益ともに減少が強まると見ている。

## <建設業>

業況は再びわずかに上向いて好調を持続させている。売上額・施工高・収益ともに前期同様の増加幅で推移した。価格面で請負価格は前期並のゆるやかな上昇が続き、材料価格についても前期同様の大幅な上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2項目は「人手不足」、「同業者間の競争の激化」、重点経営施策の上位2項目は「人材を確保する」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は続いていた好調さがやや後退すると予想している。売上額・受注残・施工高・収益のいずれも今期より増加幅が縮小すると見ている。

## <不動産業>

業況は続いていた好調感がわずかに弱まっている。売上額・収益ともに増勢が弱まっている。価格面で販売価格は再び上昇傾向を強め、仕入価格は前期同様に大幅な上昇で推移した。

経営上の問題点の上位2項目は「同業者間の競争の激化」、「商品物件の不足」、重点経営施策の上位2項目は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は好調感を弱める状況が続くと予想している。売上額・収益も増加傾向が一服すると見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

### [注]

ディフュージョン インデックス

○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ) は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I. を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I. 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

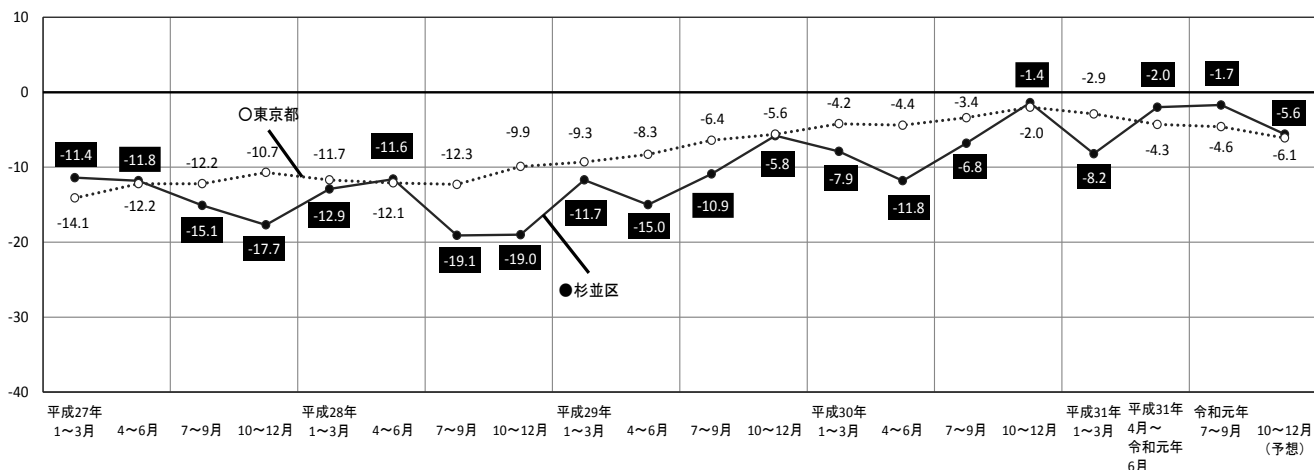
傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

## 杉並区内中小企業の景況（令和元年7月～9月期）

業況判断 D. I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-1.7と前期（平成31年4月～令和元年6月）の-2.0に比べ0.3ポイント上昇し、前期並となった。業種別に見ると、建設業、不動産業は好調感が大きく強まり、サービス業は前期並となった。製造業は悪化に転じ、卸売業は低調感がやや強まり、小売業は低調感が大きく強まった。

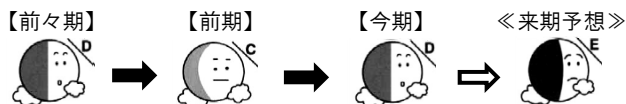
また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第157回中小企業景況調査によれば、「天候不順」「連休長期化」「米中貿易摩擦の影響」「人手不足」などマイナス材料が挙げられており、今後も「消費増税」による更なる需要停滞への不安感が聞かれた。

来期（令和元年10～12月）はやや低調感が強まると予想されている。サービス業は好転するとみられ、建設業は好調感が大きく後退すると見込まれている。また、不動産業は悪化に転じ、小売業は今期同様に推移し、製造業は低調感がやや強まり、卸売業は低調感が大きく強まる見通しである。



## 杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

### 製造業

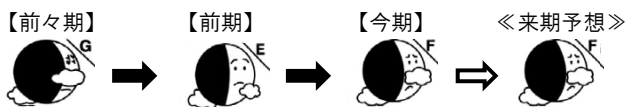


業況は悪化に転じた。売上額は増加幅がやや縮小し、受注残は増加から減少、収益は増加傾向がやや後退した。販売価格は上昇が大きく弱まり、原材料価格は上昇が大きく強まった。在庫は過剰に転じた。

また、業況と関連したニュースとして、住友商事がベトナムで工業団地の拡張計画を前倒しするとしており、こうした米中貿易摩擦に伴う大手企業の生産体制の見直しは、今後、中小企業含めた製造業全体に影響が拡大することも想定される。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想されており、売上額は増加から減少に転じ、収益は増加から減少に転じると見込まれている。

### 卸売業

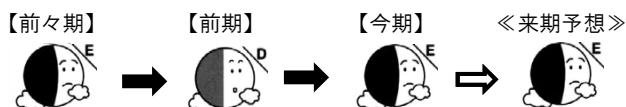


業況は低調感がやや強まった。売上額、収益は減少幅が大きく拡大した。販売価格は上昇に転じ、仕入価格は前期並、在庫は過剰感が大きく改善した。

また、業況と関連したニュースとして、日本経済新聞社が公表した「第48回日本の卸売業調査」によれば売上高は前年度に比べ1.2%増加したが、営業利益は3.8%減となった。要因として人手不足を背景に高騰する物流費が重荷になっているうえ、食品・日用品メーカーの相次ぐ値上げを競争が激化する小売業に転嫁しきれていない現状にあるとしている。

来期の見通しについて、業況は低調感が大きく強まると予想されている。売上額、収益は減少幅がやや縮小すると見込まれている。

## 小売業

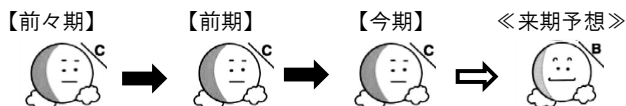


業況は低調感が大きく強まった。売上額、収益は減少幅がやや縮小した。販売価格は下降がやや強まり、仕入価格は上昇がやや強まった。在庫は過剰から品薄に転じた。

また、業況と関連したニュースとして、私的整理の一種である事業再生 ADR（裁判以外の紛争解決）の手続きを進めていた文教堂グループホールディングスが不採算店の閉鎖などの再生計画を発表した。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額、収益は減少幅がやや拡大すると見込まれている。

## サービス業

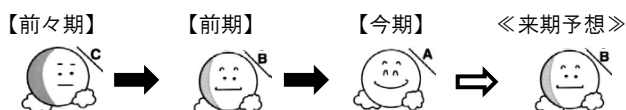


業況は前期並となった。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は前期並となった。料金価格は上昇がやや強まり、材料価格は前期並となった。

また、業況と関連したニュースとして、東京商工リサーチのデータによれば 2018 年以降の財務データにおける無借金企業について産業別に見ると、最多がサービス業他で 3 万 8,537 社（構成比 45.8%）となっている。

来期の見通しについて、業況は好転すると予想されている。売上額は増加幅がやや拡大し、収益は減少が大きく弱まると見込まれている。

## 建設業

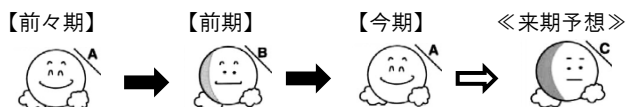


業況は好調感が大きく強まった。売上額、受注残は増加幅がやや縮小し、収益は増加傾向が大きく後退した。請負価格は前期並となり、材料価格は上昇がやや強まった。

また、業況と関連したニュースとして、東京商工リサーチのデータによれば建設業の 8 月の「人手不足」関連倒産は 9 件と産業別に見ると最多の件数となった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく後退すると予想されている。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は今期同様で推移すると見込まれている。

## 不動産業



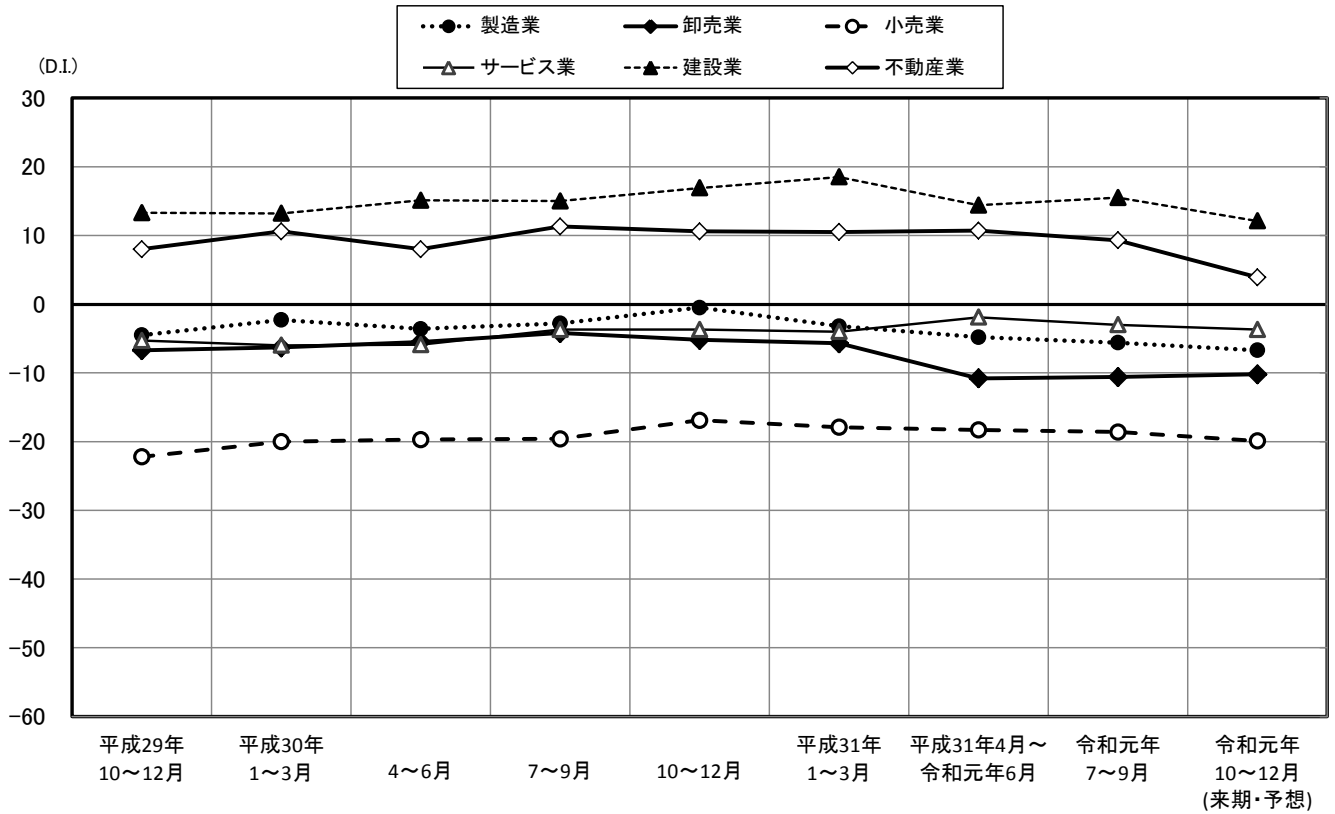
業況は好調感が大きく強まった。売上額、収益は増加幅が大きく縮小した。販売価格は前期並となり、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は不足感が大きく改善した。

また、業況と関連したニュースとして、8 月にはフィンテックに続く、不動産と IT を繋ぐ新しい不動産サービスに携わる企業をまとめた不動産テックカオスマップの最新版である第 5 版が、一般社団法人不動産テック協会から発表された。

来期の見通しについて、業況は悪化に転じると予想されている。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加から減少に転じると見込まれている。

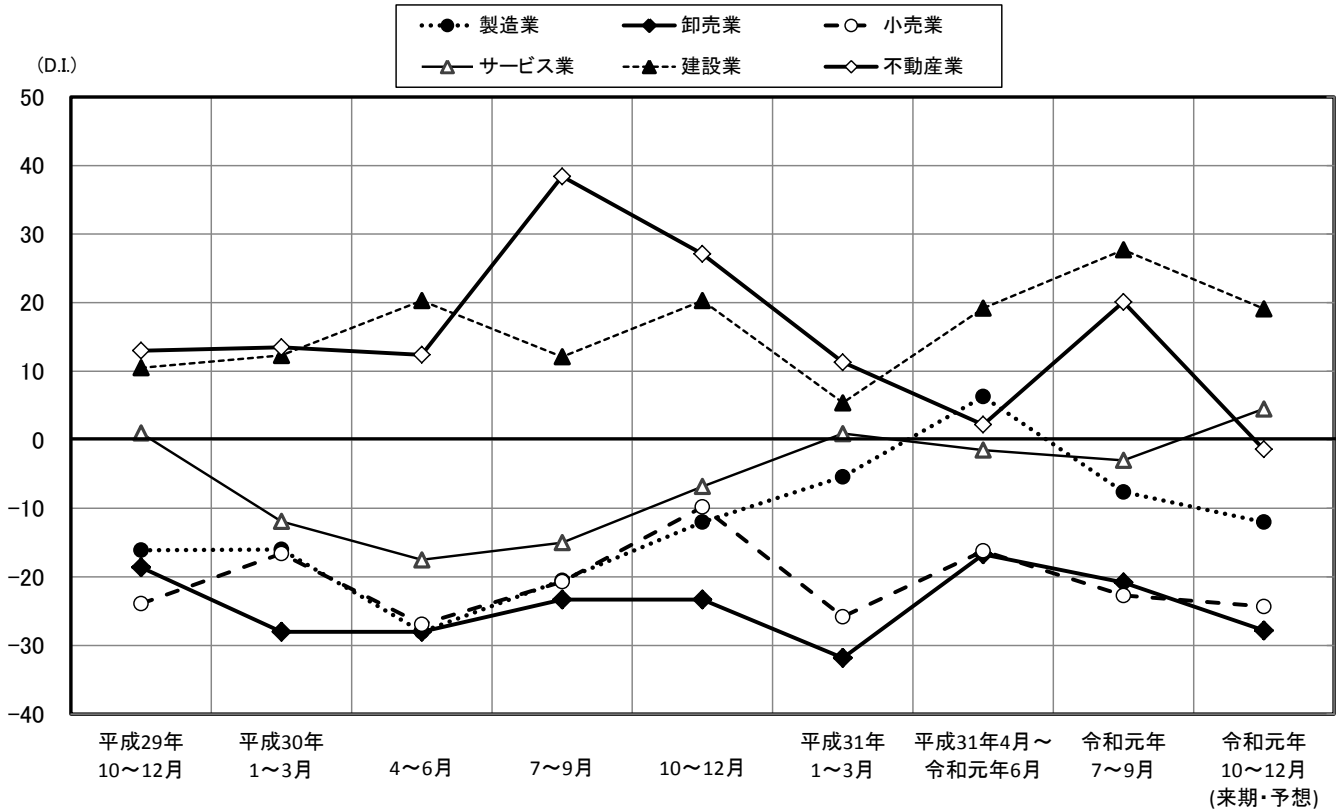
# 業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

## 東京都



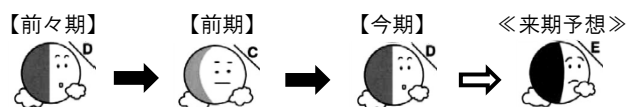
	平成29年10~12月	平成30年1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	平成31年1~3月	平成31年4月~令和元年6月(前期)	令和元年7~9月(今期)	増減	令和元年10~12月(来期・予想)	今期との比較
製造業	-4.5	-2.3	-3.6	-2.8	-0.5	-3.2	-4.8	-5.6	-0.8	-6.7	-1.1
卸売業	-6.7	-6.3	-5.5	-4.2	-5.2	-5.7	-10.8	-10.6	0.2	-10.2	0.4
小売業	-22.2	-20.0	-19.7	-19.6	-16.9	-17.9	-18.3	-18.6	-0.3	-19.9	-1.3
サービス業	-5.3	-6.0	-5.9	-3.7	-3.7	-4.0	-1.9	-3.0	-1.1	-3.7	-0.7
建設業	13.3	13.2	15.1	15.0	16.9	18.5	14.4	15.5	1.1	12.1	-3.4
不動産業	8.0	10.6	8.0	11.3	10.6	10.5	10.7	9.3	-1.4	3.9	-5.4
総合	-5.6	-4.2	-4.4	-3.4	-2.0	-2.9	-4.3	-4.6	-0.3	-6.1	-1.5

## 杉並区



	平成29年 10~12月	平成30年 1~3月	平成30年 4~6月	平成30年 7~9月	平成30年 10~12月	平成31年 1~3月	平成31年4月 ~ 令和元年6月 (前期)	令和元年 7~9月 (今期)	増減	令和元年 10~12月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-16.1	-16.0	-28.0	-20.5	-12.0	-5.4	6.3	-7.6	-13.9	-12.0	-4.4
卸 売 業	-18.6	-28.0	-28.0	-23.3	-23.3	-31.8	-16.7	-20.8	-4.1	-27.8	-7.0
小 売 業	-23.9	-16.6	-26.9	-20.7	-9.8	-25.8	-16.2	-22.7	-6.5	-24.3	-1.6
サ ー ビ ス 業	1.0	-11.9	-17.5	-15.0	-6.8	0.9	-1.5	-3.0	-1.5	4.5	7.5
建 設 業	10.5	12.3	20.3	12.1	20.3	5.4	19.2	27.7	8.5	19.1	-8.6
不 動 産 業	13.0	13.5	12.4	38.4	27.1	11.3	2.2	20.1	17.9	-1.4	-21.5
総 合	-5.8	-7.9	-11.8	-6.8	-1.4	-8.2	-2.0	-1.7	0.3	-5.6	-3.9

# 製 造 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 5.4 \rightarrow 6.3 \rightarrow \Delta 7.6$ ) は悪化に転じた。

## 売上額・収益・受注残

売上額 ( $7.4 \rightarrow 12.0 \rightarrow 6.6$ ) は増加幅がやや縮小し、受注残 ( $0.8 \rightarrow 12.4 \rightarrow \Delta 1.8$ ) は増加から減少、収益 ( $\Delta 7.2 \rightarrow 11.5 \rightarrow 9.5$ ) は増加傾向がやや後退した。

## 価格・在庫動向

販売価格 ( $1.1 \rightarrow 19.6 \rightarrow 4.4$ ) は上昇が大きく弱まり、原材料価格 ( $26.0 \rightarrow 23.6 \rightarrow 38.9$ ) は上昇が大きく強まった。

また、在庫 ( $0.0 \rightarrow \Delta 0.5 \rightarrow 1.7$ ) は過剰に転じた。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 12.8 \rightarrow \Delta 4.0 \rightarrow \Delta 6.6$ ) は窮屈感がやや強まり、借入難易度 ( $0.0 \rightarrow \Delta 9.1 \rightarrow 0.0$ ) は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ( $10.0\% \rightarrow 16.7\% \rightarrow 8.3\%$ ) は前期より8.4ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(58.3%) が最多で、以下、「人手不足」「利幅の縮小」(各 33.3%)、「合理化の不足」、「原材料高」、「工場・機械の狭小・老朽化」(各 16.7%) の順となった。

重点経営施策では、「販路を広げる」(50.0%) が今期も最多となり、以下、「人材を確保する」(41.7%)、「経費を節減する」(33.3%)、「提携先を見つける」(25.0%)、「新製品・技術を開発する」(16.7%) の順となった。

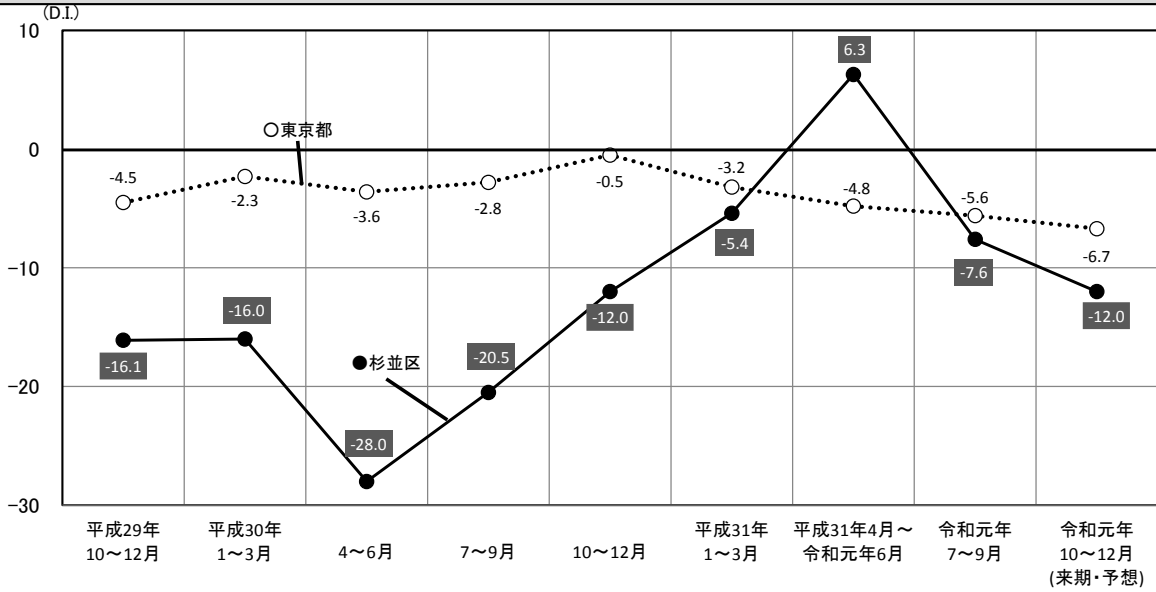
## 来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 12.0$  予想) は低調感がやや強まると予想されており、売上額 ( $\Delta 11.2$  予想) は増加から減少に転じ、収益 ( $\Delta 7.5$  予想) は増加から減少に転じると見込まれている。

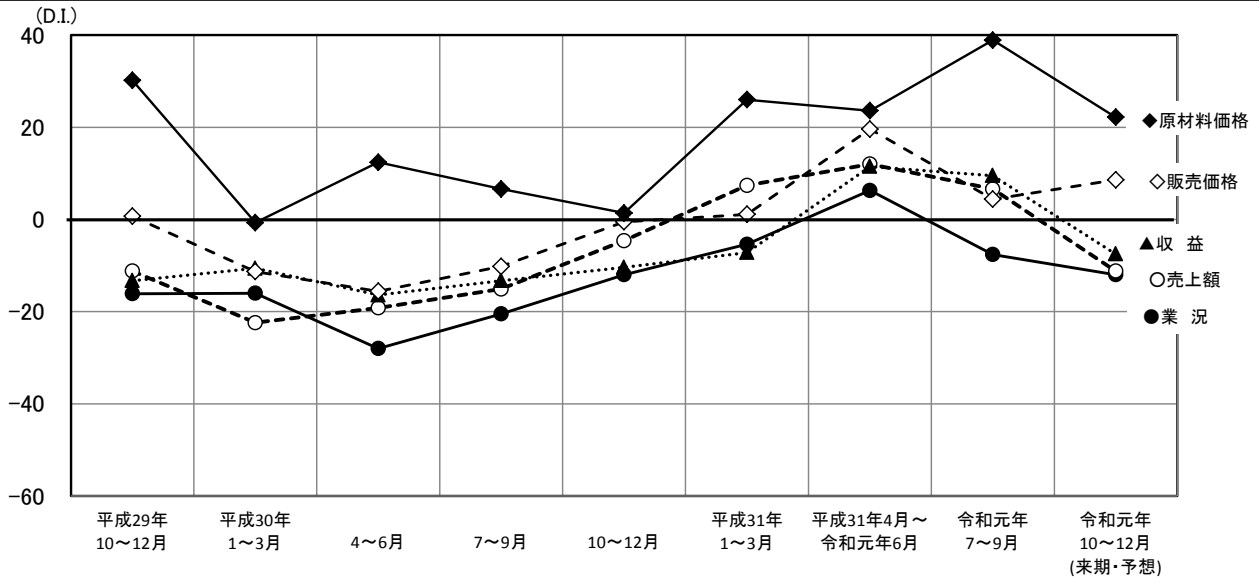
価格面では、販売価格 (8.6 予想) は上昇がやや強まり、原材料価格 (22.2 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。



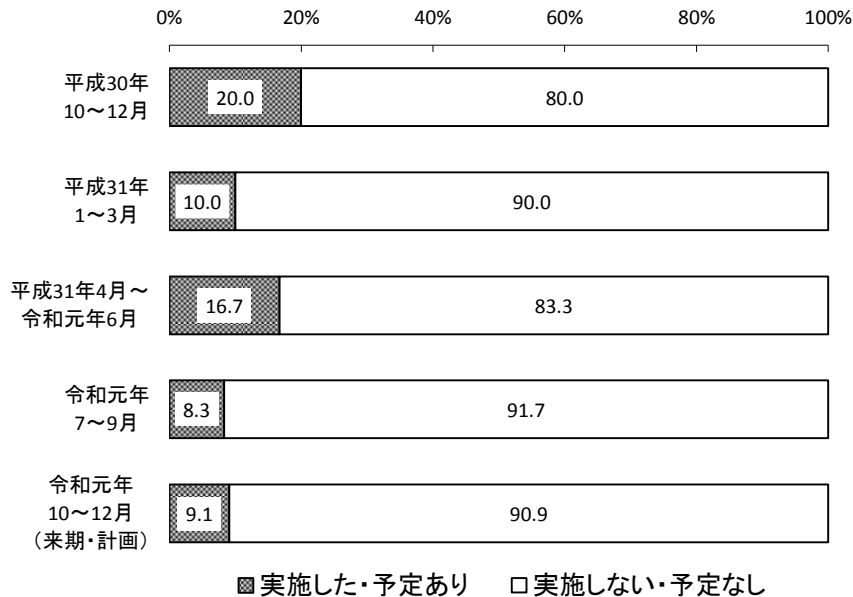
【製造業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

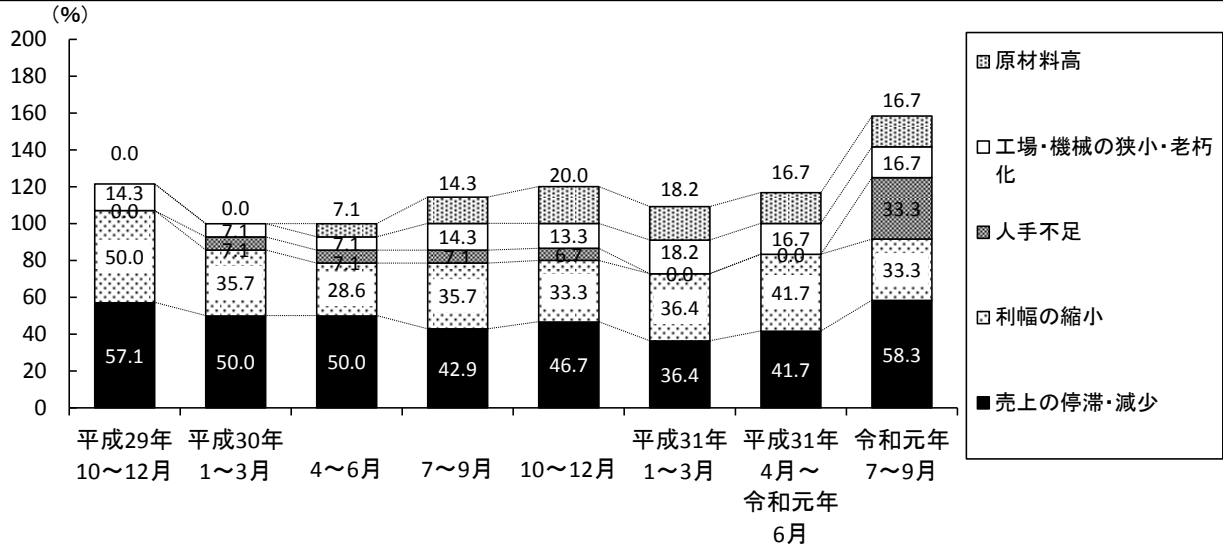


設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

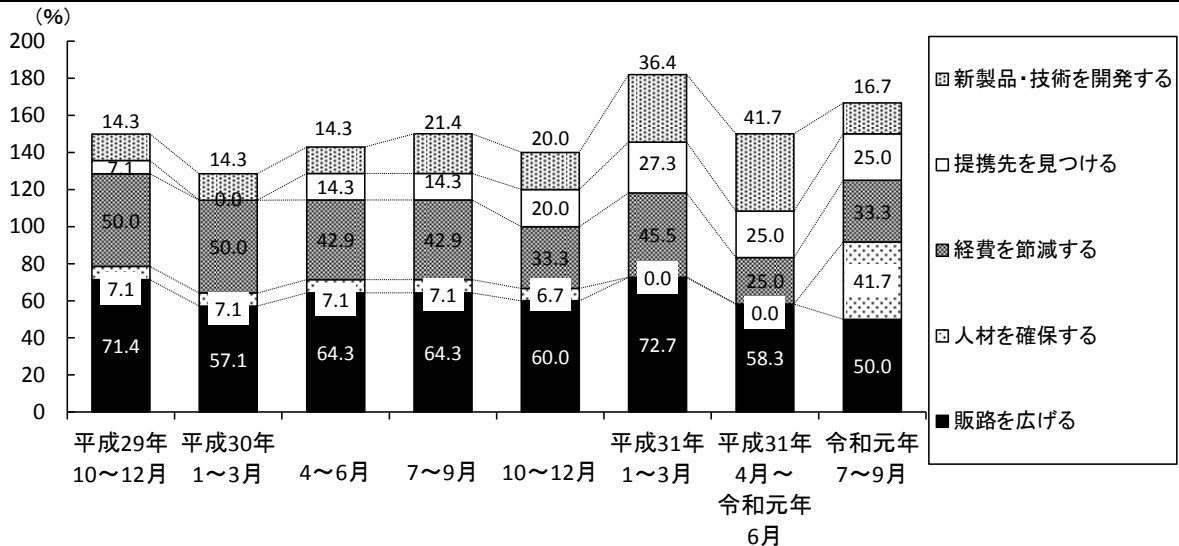


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年10～12月		平成31年1～3月		平成31年4月～令和元年6月		令和元年7～9月	
売上の停滞・減少	46.7 %	売上の停滞・減少	36.4 %	売上の停滞・減少	41.7 %	売上の停滞・減少	58.3 %
同業者間の競争の激化	33.3 %	同業者間の競争の激化	36.4 %	利幅の縮小	33.3 %	人手不足	33.3 %
利幅の縮小	0.0 %	利幅の縮小	0.0 %	同業者間の競争の激化	33.3 %	利幅の縮小	0.0 %
原材料高	20.0 %	大手企業との競争の激化	0.0 %	同業者間の競争の激化	0.0 %	利幅の縮小	0.0 %
工場・機械の狭小・老朽化	13.3 %	原材料高	18.2 %	原材料高	16.7 %	合理化の不足	16.7 %
		販売納入先からの値下げ要請	0.0 %	工場・機械の狭小・老朽化	16.7 %	原材料高	16.7 %
		工場・機械の狭小・老朽化	0.0 %		0.0 %	工場・機械の狭小・老朽化	16.7 %

## 重点経営施策

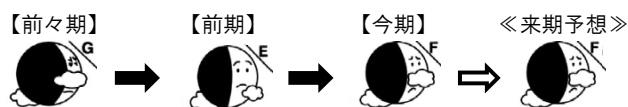
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年10～12月		平成31年1～3月		平成31年4月～令和元年6月		令和元年7～9月	
販路を広げる	60.0 %	販路を広げる	72.7 %	販路を広げる	58.3 %	販路を広げる	50.0 %
経費を節減する	33.3 %	経費を節減する	45.5 %	新製品・技術を開発する	41.7 %	人材を確保する	41.7 %
新製品・技術を開発する	20.0 %	新製品・技術を開発する	36.4 %	経費を節減する	25.0 %	経費を節減する	33.3 %
提携先を見つける	0.0 %	提携先を見つける	27.3 %	提携先を見つける	25.0 %	提携先を見つける	25.0 %
人材を確保する	7.1 %	工場・機械を増設・移転する	18.2 %	工場・機械を増設・移転する	16.7 %	提携先を見つける	25.0 %
工場・機械を増設・移転する	0.0 %		0.0 %		0.0 %	新製品・技術を開発する	16.7 %

# 卸 売 業



## 業 況

業況 (△31.8→△16.7→△20.8) は低調感がやや強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (△18.2→△12.4→△19.7)、収益 (△20.2→△21.0→△31.0) は減少幅が大きく拡大した。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 (△1.7→△11.6→2.6) は上昇に転じ、仕入価格 (23.4→25.0→24.0) は前期並、在庫 (2.7→17.4→10.9) は過剰感が大きく改善した。

## 資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (△13.5→△29.8→△23.5) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 (△30.8→△33.3→△33.3) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業 (12.5%→18.8%→18.8%) は前期同様で推移した。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(37.5%) が今期も最多となり、以下、「売上の停滞・減少」(31.3%)、「人手不足」、「輸入品との競争の激化」、「利幅の縮小」(各18.8%) の順となった。

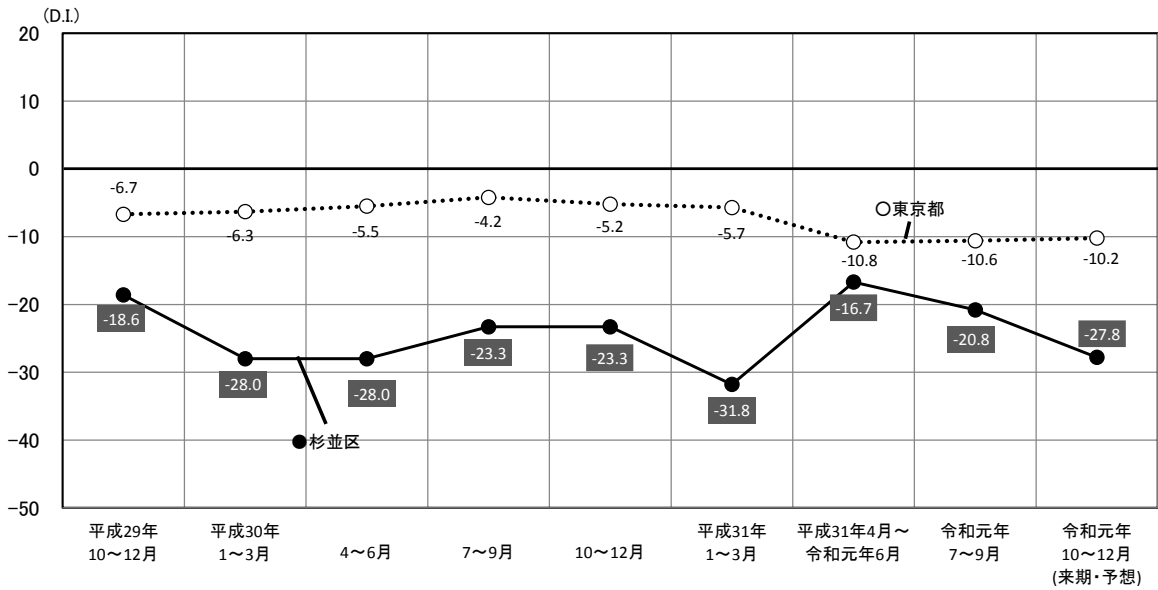
重点経営施策では、「経費を節減する」(62.5%) が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」(56.3%)、「情報力を強化する」(25.0%)、「新しい事業を始める」、「人材を確保する」(各12.5%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

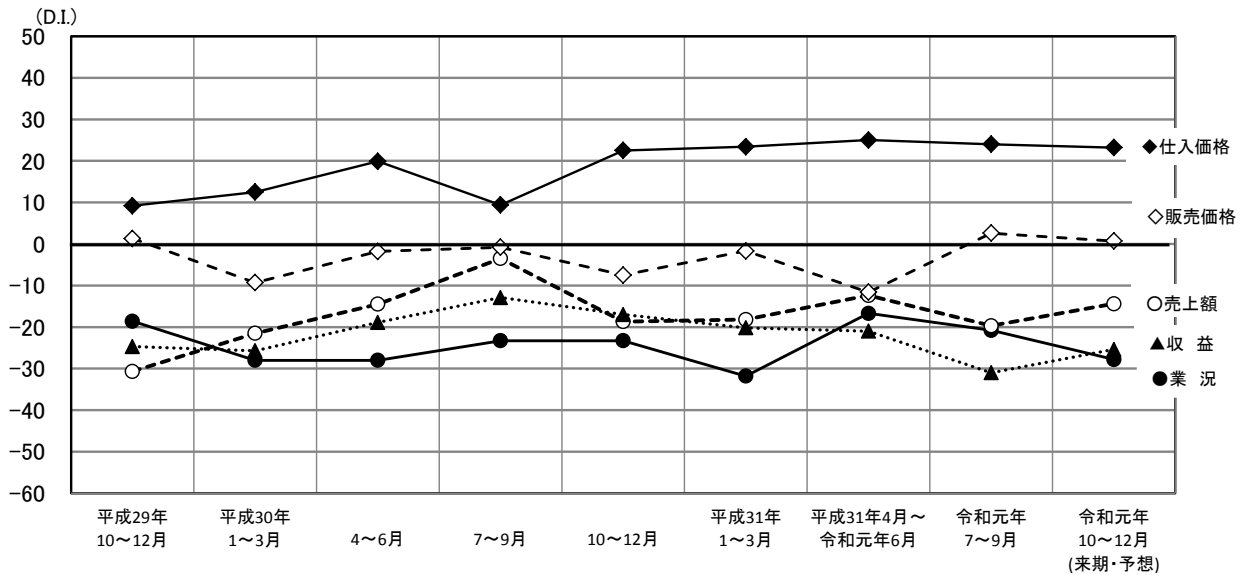
来期の見通しについて、業況 (△27.8予想) は低調感が大きく強まると予想されている。売上額 (△14.4予想)、収益 (△25.4予想) は減少幅がやや縮小すると見込まれている。

価格面では、販売価格 (0.7予想)、仕入価格 (23.2予想) は今期同様で推移する見通しである。

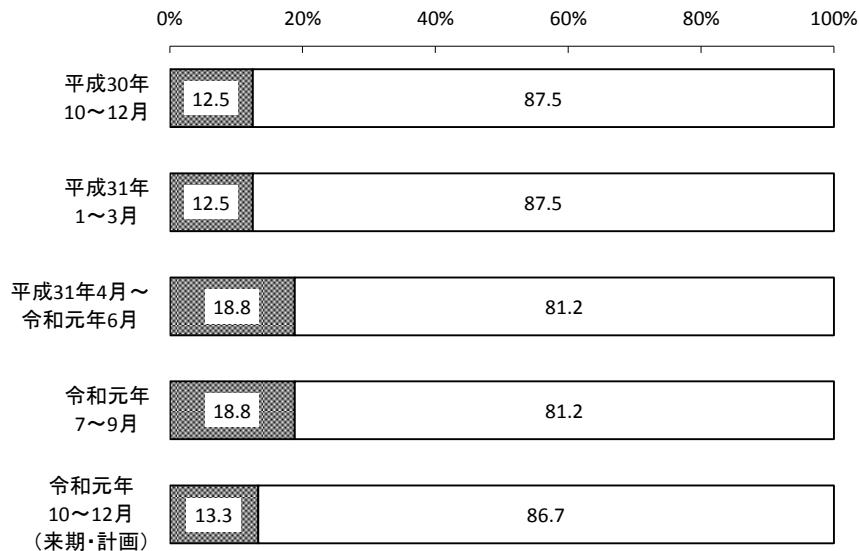
【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



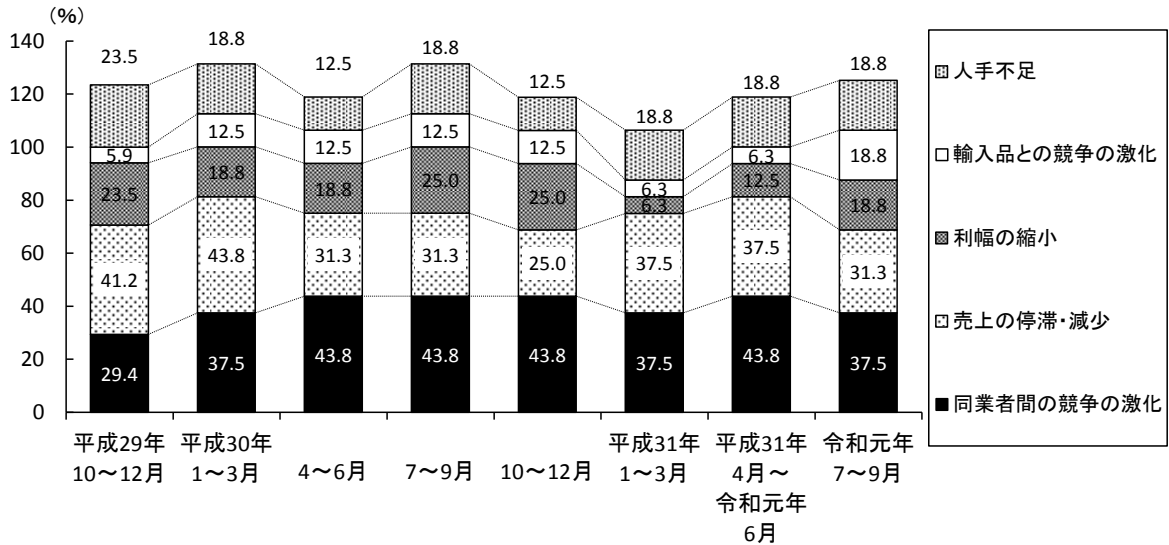
設備投資動向



■実施した・予定あり □実施しない・予定なし

## 経営上の問題点

(複数回答)

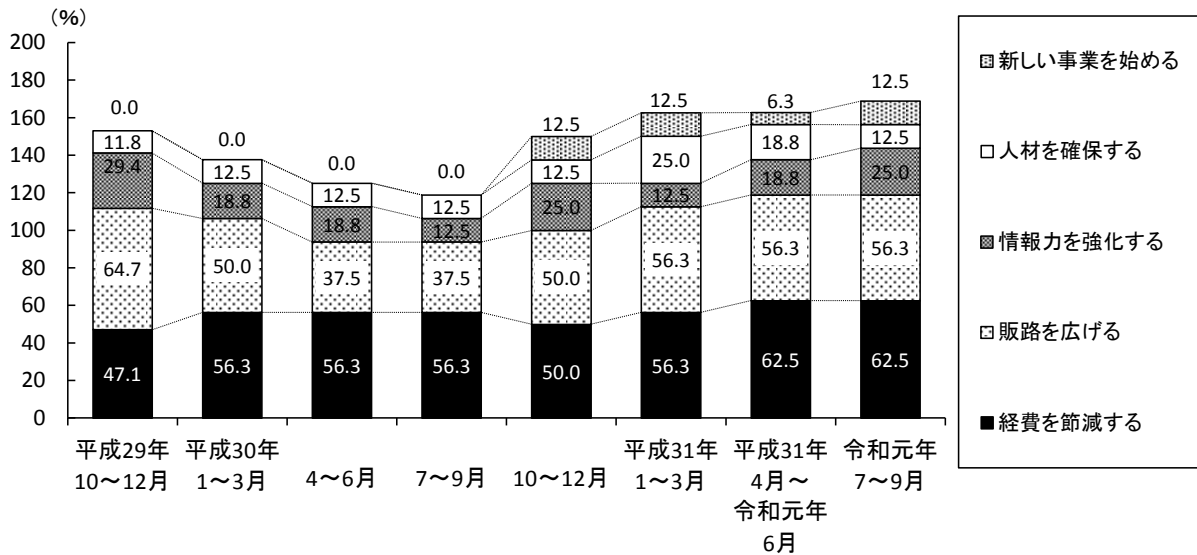


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年10~12月		平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月	
同業者間の競争の激化	43.8 %	売上の停滞・減少	37.5 %	同業者間の競争の激化	43.8 %	同業者間の競争の激化	37.5 %
売上の停滞・減少	25.0 %	同業者間の競争の激化	18.8 %	売上の停滞・減少	37.5 %	売上の停滞・減少	31.3 %
利幅の縮小	18.8 %	人手不足	18.8 %	人手不足	18.8 %	人手不足	18.8 %
流通経路の変化による競争の激化	12.5 %	仕入先からの値上げ要請 為替レートの変動	12.5 %	取引先の減少	12.5 %	輸入品との競争の激化	12.5 %
人手不足	23.5 %			利幅の縮小	6.3 %	利幅の縮小	6.3 %
輸入品との競争の激化	5.9 %			販売納入先からの値下げ要請	6.3 %		
仕入先からの値上げ要請 為替レートの変動	23.5 %			仕入先からの値上げ要請	6.3 %		
				人件費以外の経費の増加	6.3 %		

## 重点経営施策

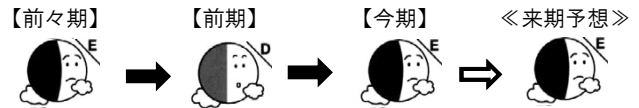
(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年10~12月		平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月	
販路を広げる	50.0 %	販路を広げる	56.3 %	経費を節減する	62.5 %	経費を節減する	62.5 %
経費を節減する	25.0 %	経費を節減する	25.0 %	販路を広げる	56.3 %	販路を広げる	56.3 %
情報力を強化する	12.5 %	人材を確保する	12.5 %	情報力を強化する	18.8 %	情報力を強化する	25.0 %
新しい事業を始める	0.0 %	情報力を強化する	0.0 %	人材を確保する	12.5 %	新しい事業を始める	12.5 %
人材を確保する	0.0 %	新しい事業を始める	0.0 %	品揃えを充実する	12.5 %	人材を確保する	0.0 %
		提携先を見つける	0.0 %	流通経路の見直しをする	12.5 %		
		流通経路の見直しをする	0.0 %				

# 小 売 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 25.8 \rightarrow \Delta 16.2 \rightarrow \Delta 22.7$ ) は低調感が大きく強まった。業種別で見ると、「衣服、呉服、身の回り品」( $\Delta 45.0 \rightarrow \Delta 38.1 \rightarrow \Delta 32.4$ )、「飲食料品」( $\Delta 24.6 \rightarrow \Delta 13.3 \rightarrow \Delta 10.9$ ) は厳しさがやや和らぎ、「飲食店」( $\Delta 21.4 \rightarrow \Delta 9.2 \rightarrow \Delta 37.0$ ) は低調感が極端に強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 25.9 \rightarrow \Delta 15.4 \rightarrow \Delta 9.6$ )、収益 ( $\Delta 21.2 \rightarrow \Delta 20.9 \rightarrow \Delta 18.6$ ) は減少幅がやや縮小した。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $\Delta 8.8 \rightarrow \Delta 0.2 \rightarrow \Delta 2.4$ ) は下降がやや強まり、仕入価格 ( $1.9 \rightarrow 7.6 \rightarrow 9.6$ ) は上昇がやや強まった。在庫 ( $3.3 \rightarrow 3.7 \rightarrow \Delta 2.3$ ) は過剰から品薄に転じた。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 12.0 \rightarrow \Delta 13.5 \rightarrow \Delta 19.0$ ) は窮屈感がやや強まり、借入難易度 ( $\Delta 11.1 \rightarrow \Delta 4.2 \rightarrow 13.0$ ) は好転した。

設備投資を「実施した」企業 ( $5.6\% \rightarrow 0.0\% \rightarrow 8.8\%$ ) は前期より8.8ポイント増となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(52.8%) が今期も最多となり、以下、「大型店との競争の激化」(30.6%)、「商店街の集客力の低下」(25.0%)、「同業者間の競争の激化」、「利幅の縮小」(各19.4%)の順となった。

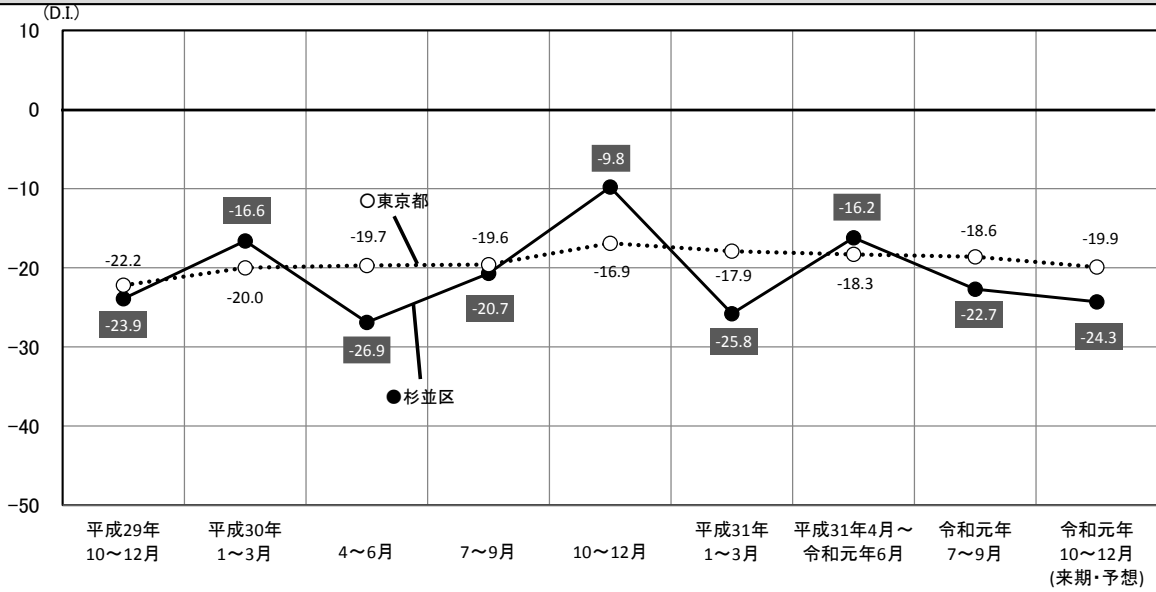
重点経営施策では、「品揃えを改善する」(41.7%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(27.8%)、「売れ筋商品を取り扱う」(25.0%)、「宣伝・広告を強化する」、「商店街事業を活性化させる」(各22.2%)の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

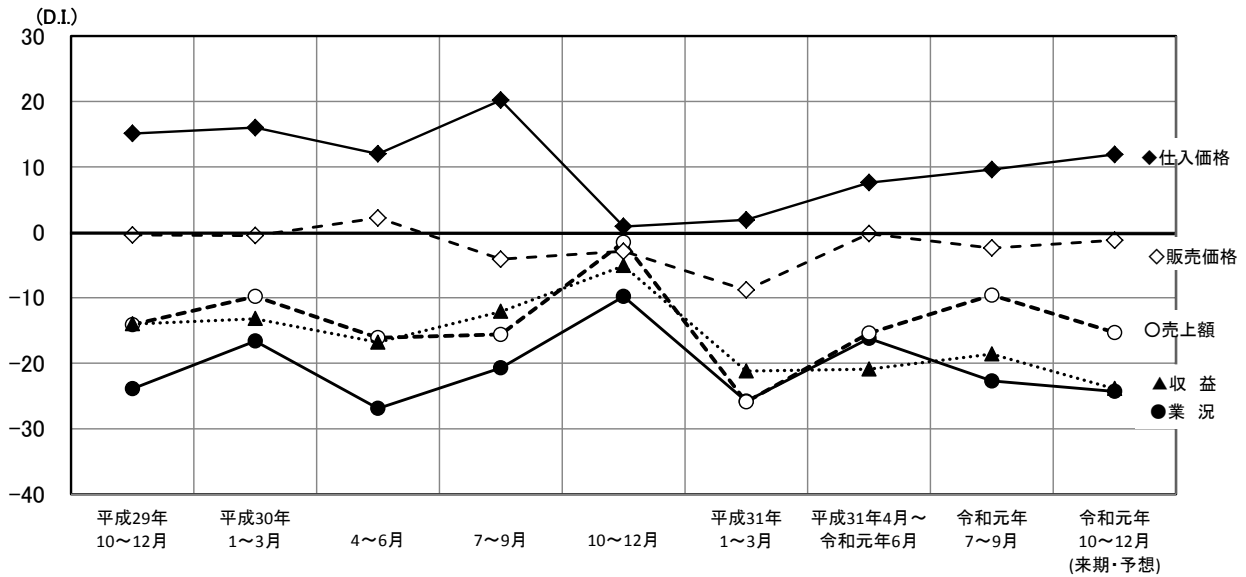
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 24.3$  予想) は今期同様で推移すると予想されている。売上額 ( $\Delta 15.3$  予想)、収益 ( $\Delta 23.9$  予想) は減少幅がやや拡大すると見込まれている。

価格面では、販売価格 ( $\Delta 1.2$  予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (11.9 予想) は上昇がやや強まる見通しである。

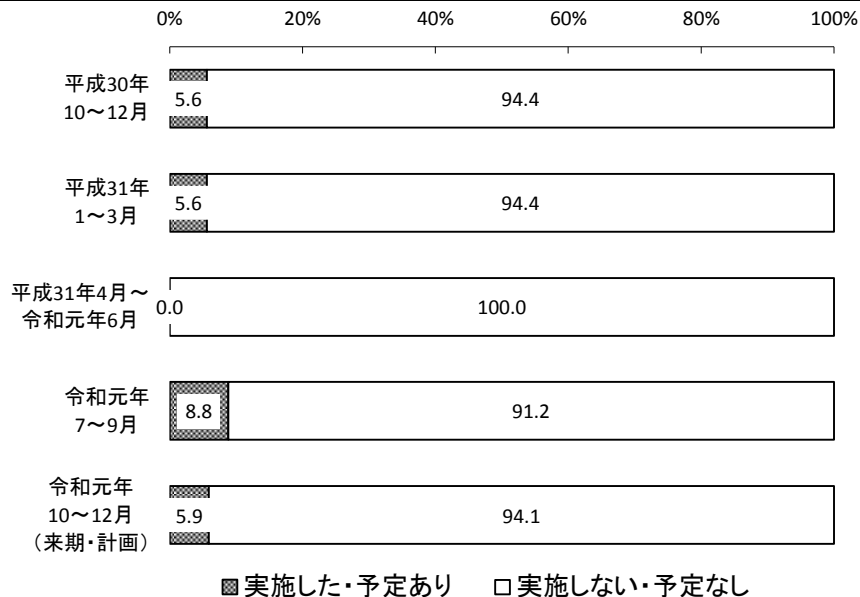
### 【小売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

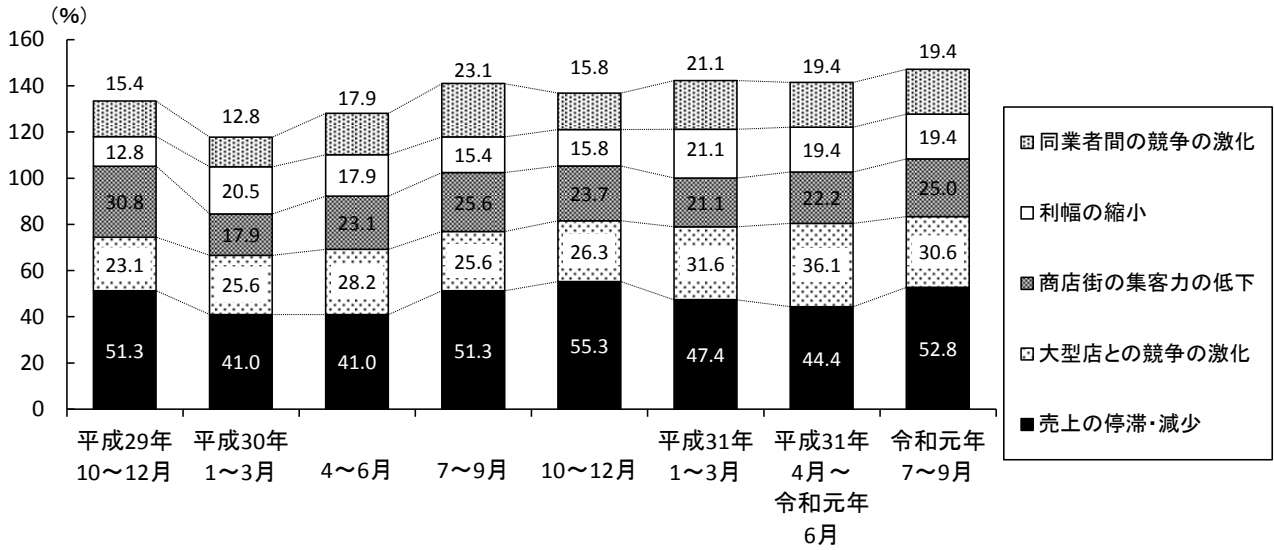


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

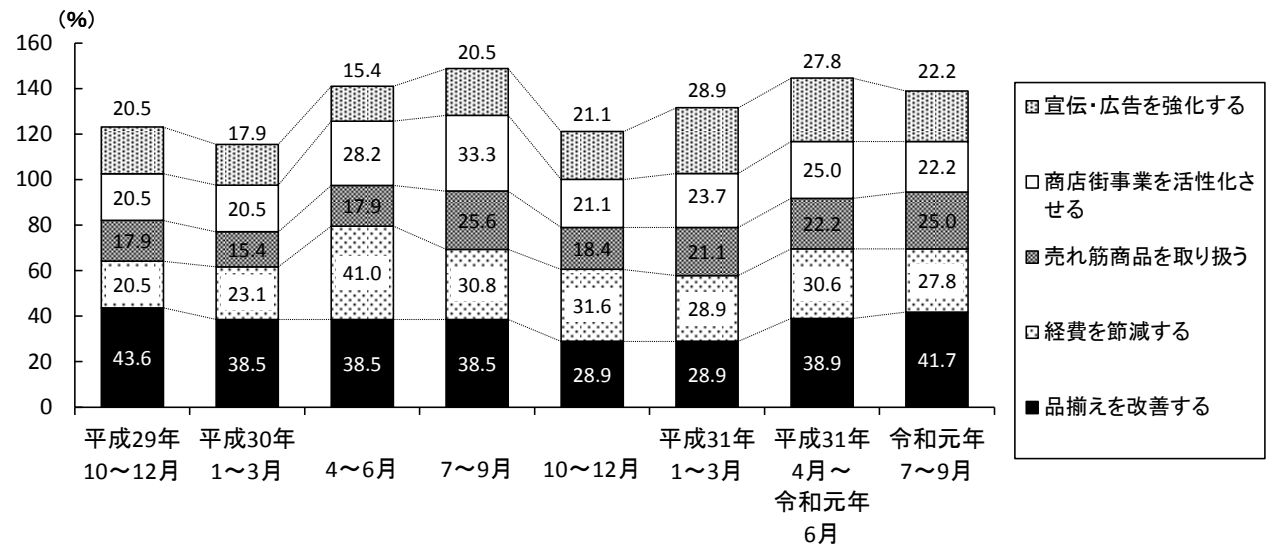


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年10~12月		平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月	
売上の停滞・減少	55.3 %	売上の停滞・減少	47.4 %	売上の停滞・減少	44.4 %	売上の停滞・減少	52.8 %
人手不足	26.3 %	大型店との競争の激化	31.6 %	大型店との競争の激化	36.1 %	大型店との競争の激化	30.6 %
大型店との競争の激化	26.3 %	人手不足	26.3 %	人手不足	22.2 %	商店街の集客力の低下	25.0 %
商店街の集客力の低下	23.7 %	同業者間の競争の激化		商店街の集客力の低下	22.2 %	同業者間の競争の激化	19.4 %
同業者間の競争の激化	15.8 %	利幅の縮小	21.1 %	同業者間の競争の激化	19.4 %	利幅の縮小	
利幅の縮小		商店街の集客力の低下		利幅の縮小			

## 重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年10~12月		平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月	
経費を節減する	31.6 %	品揃えを改善する	28.9 %	品揃えを改善する	38.9 %	品揃えを改善する	41.7 %
品揃えを改善する	28.9 %	経費を節減する	28.9 %	経費を節減する	30.6 %	経費を節減する	27.8 %
宣伝・広告を強化する	21.1 %	宣伝・広告を強化する		宣伝・広告を強化する	27.8 %	売れ筋商品を取り扱う	25.0 %
商店街事業を活性化させる	21.1 %	商店街事業を活性化させる	23.7 %	商店街事業を活性化させる	25.0 %	宣伝・広告を強化する	22.2 %
売れ筋商品を取り扱う	18.4 %	売れ筋商品を取り扱う	21.1 %	売れ筋商品を取り扱う	22.2 %	商店街事業を活性化させる	



# 業種別動向

## ●衣服・呉服・身の回り品●

業況（△45.0→△38.1→△32.4）は厳しさがやや和らぎ、売上額（△28.6→△23.1→△19.3）は減少幅がやや縮小、収益（△13.2→△23.4→△25.0）は前期並となった。販売価格（△3.0→5.6→△20.3）、仕入価格（△1.4→14.6→△4.0）は上昇から下降に転じた。

来期の見通しについて、業況（△36.3予想）は低調感がやや強まると予想されている。売上額（△35.8予想）は減少幅が大きく拡大し、収益（△23.9予想）は今期同様で推移すると見込まれている。販売価格（△20.5予想）は今期同様で推移し、仕入価格（3.7予想）は上昇に転じる見通しである。

## ●飲食料品●

業況（△24.6→△13.3→△10.9）は厳しさがやや和らぎ、売上額（△30.4→△18.3→△14.2）は減少幅がやや縮小、収益（△32.7→△18.6→△22.4）は減少がやや強まった。販売価格（△10.4→6.2→3.4）は上昇がやや弱まり、仕入価格（△4.5→1.6→11.3）は上昇が大きく強まった。

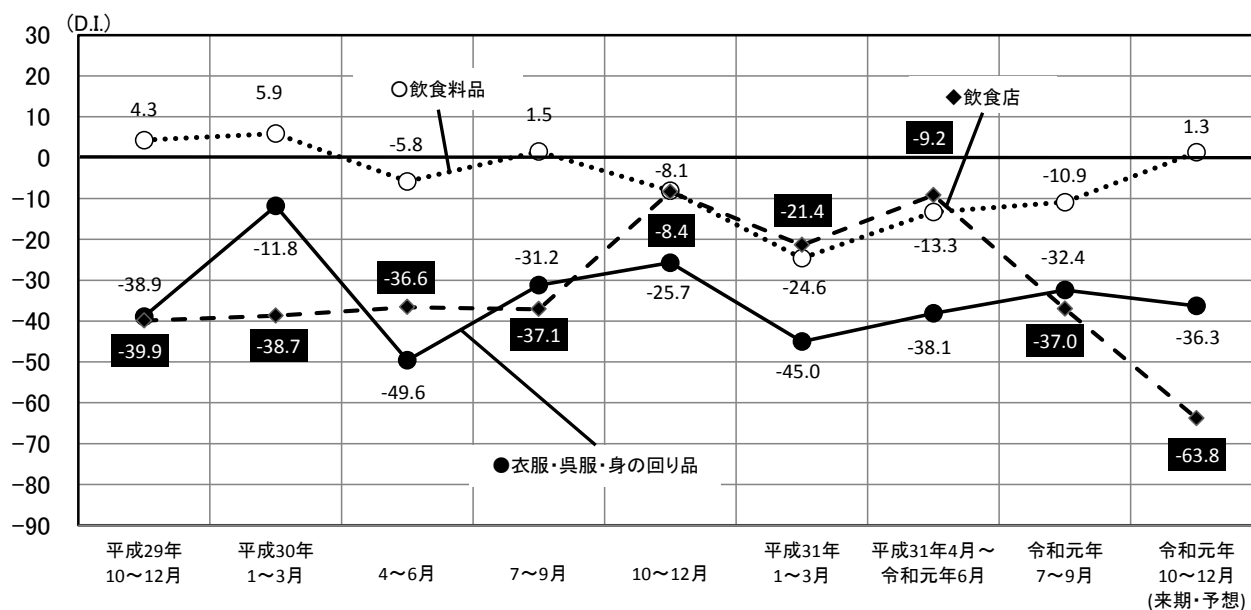
来期の見通しについて、業況（1.3予想）は好転すると予想されている。売上額（0.2予想）は増加に転じ、収益（△8.3予想）は減少が大きく弱まると見込まれている。販売価格（1.9予想）は今期同様で推移し、仕入価格（0.1予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

## ●飲食店●

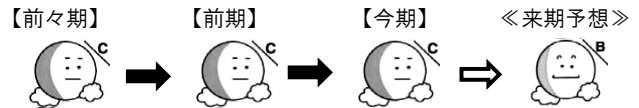
業況（△21.4→△9.2→△37.0）は低調感が極端に強まり、売上額（△20.0→△16.0→△14.7）は前期並、収益（△15.9→△34.9→△24.4）は減少が大きく弱まった。販売価格（△14.0→△10.1→△0.3）は下降が大きく弱まり、仕入価格（27.4→16.6→26.2）は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況（△63.8予想）は低調感が極端に強まると予想されている。売上額（△26.3予想）は減少幅が大きく拡大し、収益（△57.6予想）は減少が極端に強まると見込まれている。販売価格（9.7予想）は上昇に転じ、仕入価格（41.9予想）は上昇が大きく強まる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# サービス業



## 業況

業況 (0.9→△1.5→△3.0) は前期並となった。業種別で見ると、「洗濯、理容、美容業」(△23.0→△13.2→△15.0) は前期並となり、「自動車整備業、駐車場業」(△2.1→△21.1→△33.8) は低調感が大きく強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (2.6→5.5→2.3) は増加幅がやや縮小し、収益 (△4.6→△5.5→△7.4) は前期並となった。

## 料金 ・ 材料価格動向

料金価格 (1.2→1.3→6.1) は上昇がやや強まり、材料価格 (17.8→14.1→15.1) は前期並となった。

## 資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (11.1→13.2→2.8) は容易さが大きく縮小し、借入難易度 (0.0→9.7→17.2) は容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業 (10.3%→13.5%→13.9%) は前期より0.4ポイント増となった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」(44.4%) が最多で、以下、「同業者間の競争の激化」(41.7%)、「売上の停滞・減少」(27.8%)、「人件費の増加」(16.7%)、「利幅の縮小」(13.9%) の順となった。

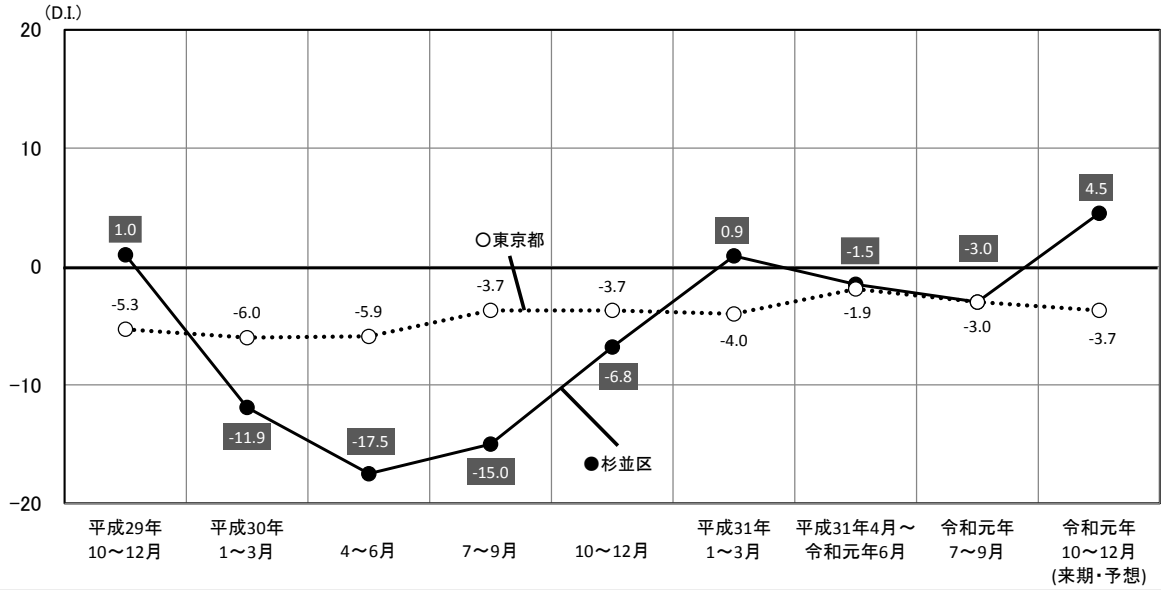
重点経営施策では、「経費を節減する」(36.1%) が今期も最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」「人材を確保する」(各30.6%)、「販路を広げる」(25.0%)、「提携先を見つける」、「教育訓練を強化する」(各11.1%) の順となった。

## 来期の見通し

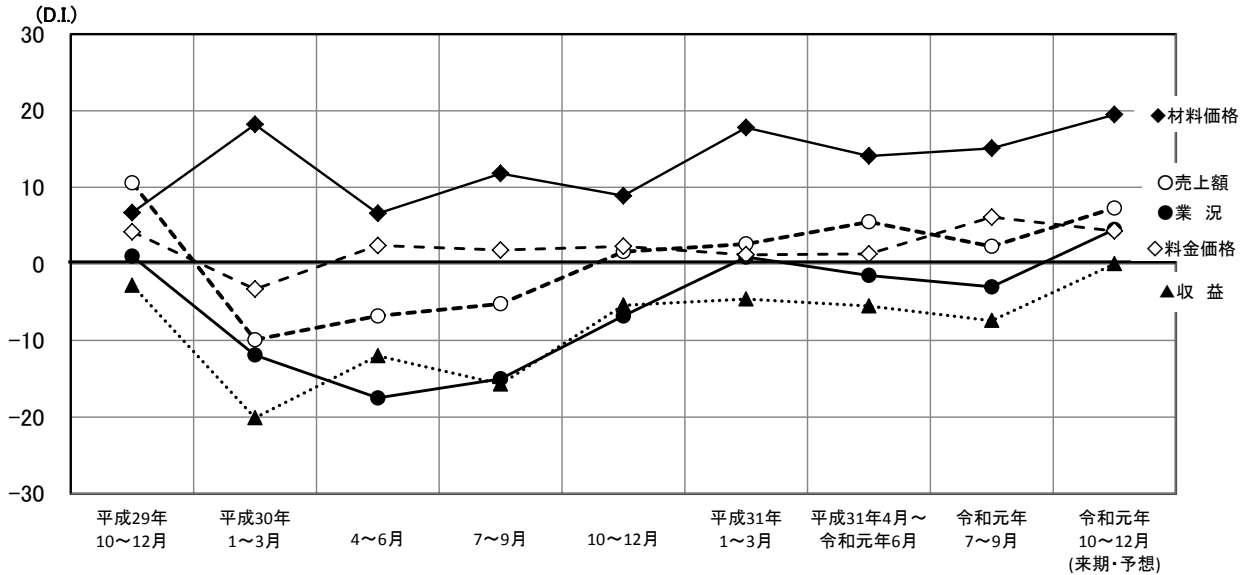
来期の見通しについて、業況 (4.5予想) は好転すると予想されている。売上額 (7.3予想) は増加幅がやや拡大し、収益 (0.0予想) は減少が大きく弱まると見込まれている。

価格面では、料金価格 (4.3予想) は今期同様で推移し、材料価格 (19.5予想) は上昇がやや強まる見通しである。

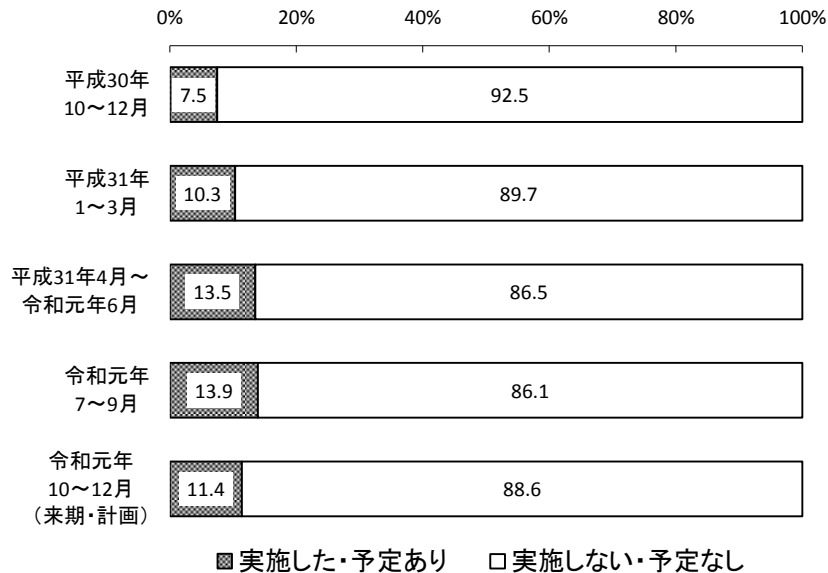
### 【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

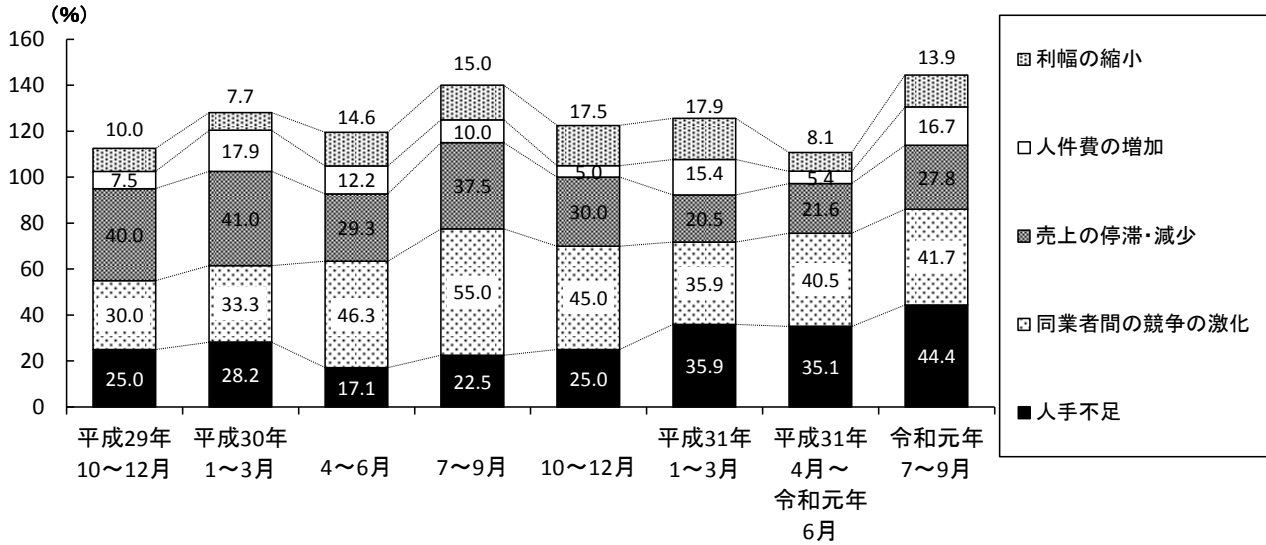


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

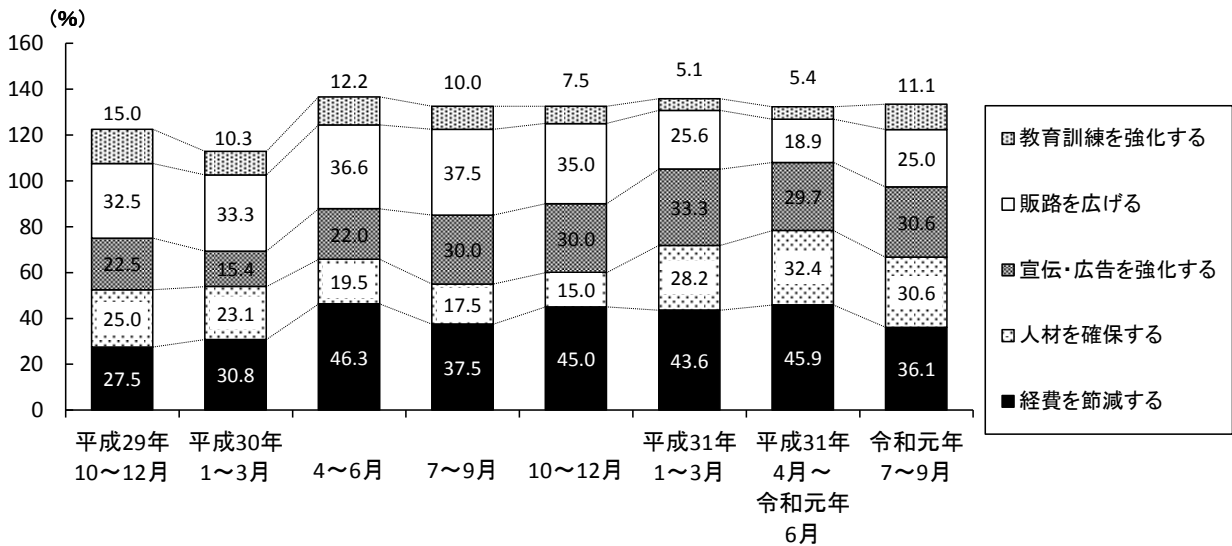


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年10~12月		平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月	
同業者間の競争の激化	45.0 %	人手不足	35.9 %	同業者間の競争の激化	40.5 %	人手不足	44.4 %
売上の停滞・減少	30.0 %	同業者間の競争の激化	35.9 %	人手不足	35.1 %	同業者間の競争の激化	41.7 %
人手不足	25.0 %	売上の停滞・減少	20.5 %	売上の停滞・減少	21.6 %	売上の停滞・減少	27.8 %
利幅の縮小	17.5 %	利幅の縮小	17.9 %	大企業との競争の激化	8.1 %	人件費の増加	16.7 %
大企業との競争の激化 材料価格の上昇	7.5 %	人件費の増加	15.4 %	利幅の縮小 材料価格の上昇 店舗・設備の狭小・老朽化	8.1 %	利幅の縮小	13.9 %

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年10~12月		平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月	
経費を節減する	45.0 %	経費を節減する	43.6 %	経費を節減する	45.9 %	経費を節減する	36.1 %
販路を広げる	35.0 %	宣伝・広告を強化する	33.3 %	人材を確保する	32.4 %	宣伝・広告を強化する	30.6 %
宣伝・広告を強化する	30.0 %	人材を確保する	28.2 %	宣伝・広告を強化する	29.7 %	人材を確保する	30.6 %
人材を確保する	15.0 %	販路を広げる	25.6 %	販路を広げる	18.9 %	販路を広げる	25.0 %
提携先を見つける 技術力を強化する 教育訓練を強化する	7.5 %	技術力を強化する	17.9 %	提携先を見つける 技術力を強化する	8.1 %	提携先を見つける 教育訓練を強化する	11.1 %

# 業種別動向

## ●洗濯、理容、美容業●

業況（△23.0→△13.2→△15.0）は前期並となり、売上額（△20.0→△3.6→△14.9）、収益（△21.7→△9.4→△20.2）は減少幅が大きく拡大した。料金価格（0.1→△2.3→6.6）は上昇に転じ、材料価格（9.8→1.1→11.2）は上昇が大きく強まった。

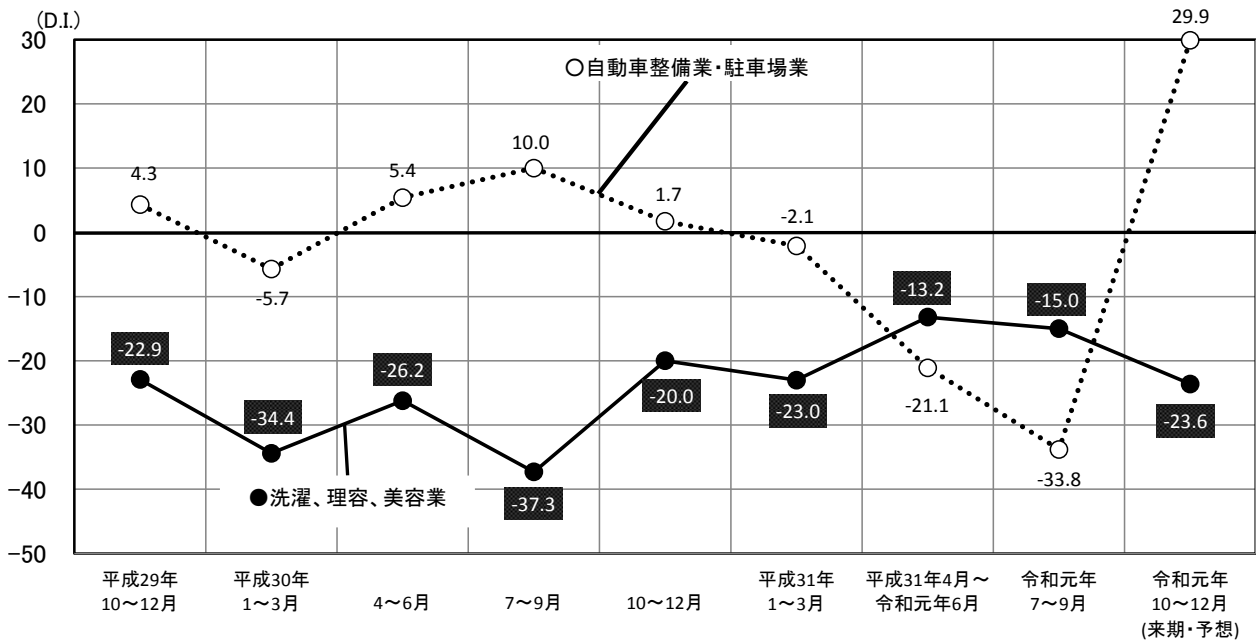
来期の見通しについて、業況（△23.6予想）は低調感が大きく強まると予想され、売上額（△18.0予想）は減少幅がやや拡大し、収益（△18.8予想）は今期同様で推移すると見込まれている。料金価格（4.1予想）は上昇がやや弱まり、材料価格（17.7予想）は上昇が大きく強まる見通しである。

## ●自動車整備業・駐車場業●

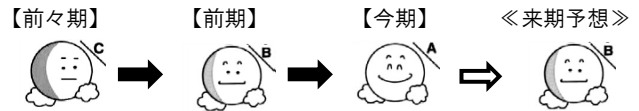
業況（△2.1→△21.1→△33.8）は低調感が大きく強まり、売上額（△7.7→△16.7→△26.5）、収益（△10.6→△18.6→△25.5）は減少幅が大きく拡大した。料金価格（11.0→2.7→△3.2）は上昇から下降に転じ、材料価格（21.7→12.8→12.9）は前期並となった。

来期の見通しについて、業況（29.9予想）は好転すると予想され、売上額（34.2予想）、収益（29.3予想）は増加に転じると見込まれている。料金価格（△5.4予想）は下降がやや強まり、材料価格（16.0予想）は上昇がやや強まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 建設業



## 業況

業況 (5.4→19.2→27.7) は好調感が大きく強まった。

## 売上額・収益・受注残

売上額 (14.9→16.7→14.3)、受注残 (16.3→25.1→20.2) は増加幅がやや縮小し、収益 (3.0→18.0→6.9) は増加傾向が大きく後退した。

## 請負・材料価格動向

請負価格 (△1.9→7.8→9.0) は前期並となり、材料価格 (39.2→36.4→41.5) は上昇がやや強まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (△10.3→△4.9→6.3) は容易となり、借入難易度 (0.0→0.0→4.0) は容易さがやや増した。設備投資を「実施した」企業 (16.7%→30.4%→20.0%) は前期より10.4ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」(48.1%) が今期も最多となり、以下、「下請の確保難」(22.2%)、「天候の不順」(18.5%)、「大手企業との競争激化」、「同業者間の競争の激化」、「材料価格の上昇」「人件費の増加」(各14.8%) の順となった。

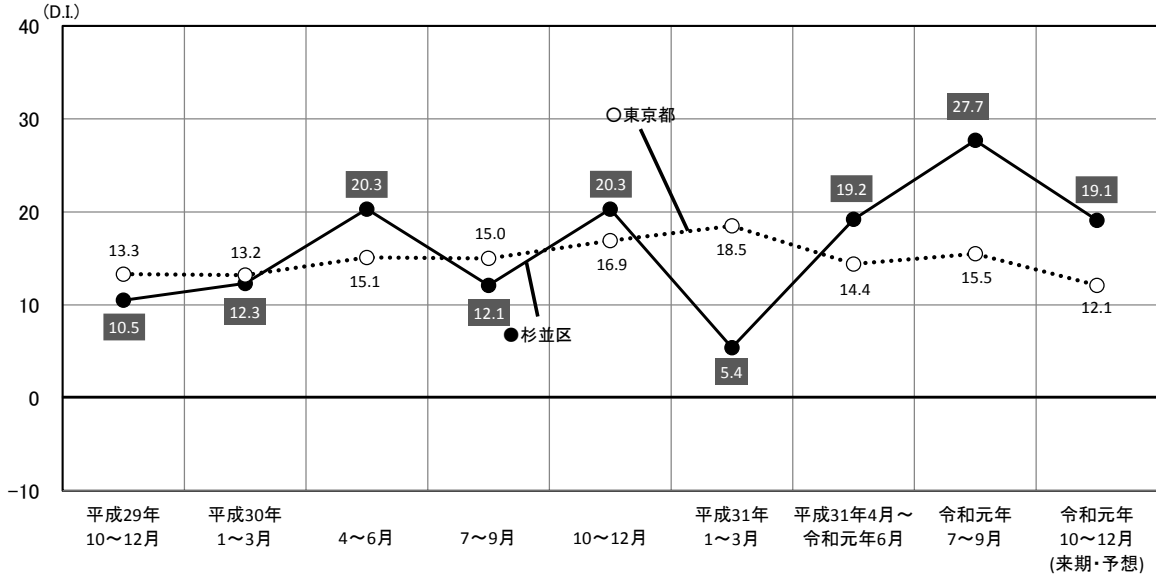
重点経営施策では、「人材を確保する」(63.0%) が今期で、以下、「経費を節減する」(44.4%)、「販路を広げる」(22.2%)、「労働条件を改善する」(18.5%)、「技術力を高める」(14.8%) の順となった。

## 来期の見通し

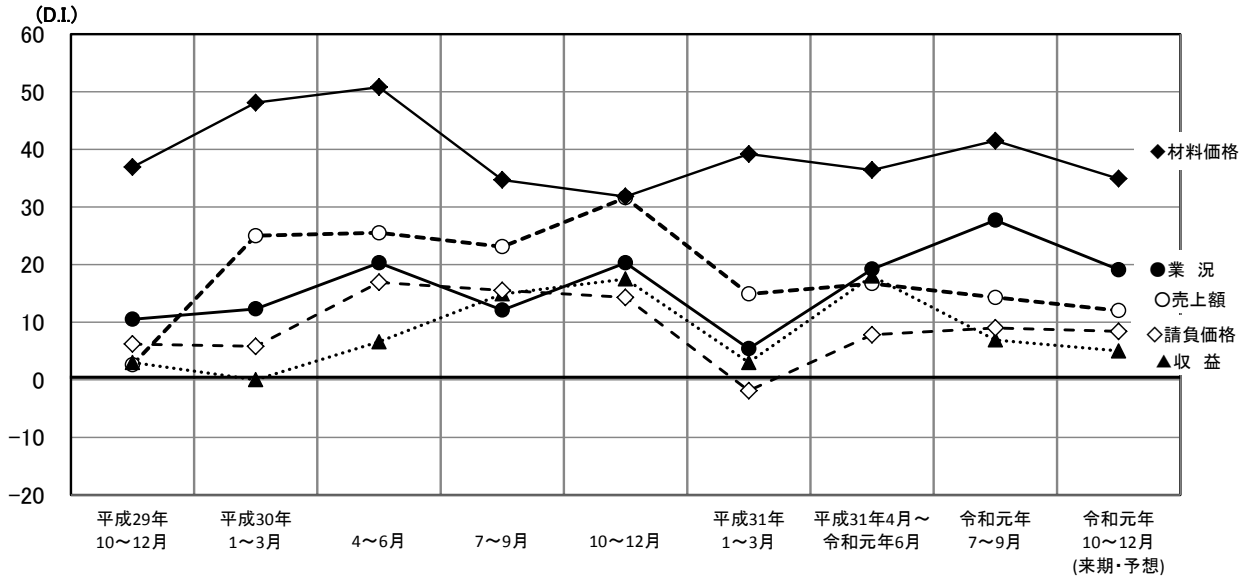
来期の見通しについて、業況 (19.1予想) は好調感が大きく後退すると予想されている。売上額 (12.0予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (5.0予想) は今期同様に推移すると見込まれている。

価格面では、請負価格 (8.4予想) は今期同様に推移し、材料価格 (34.9予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

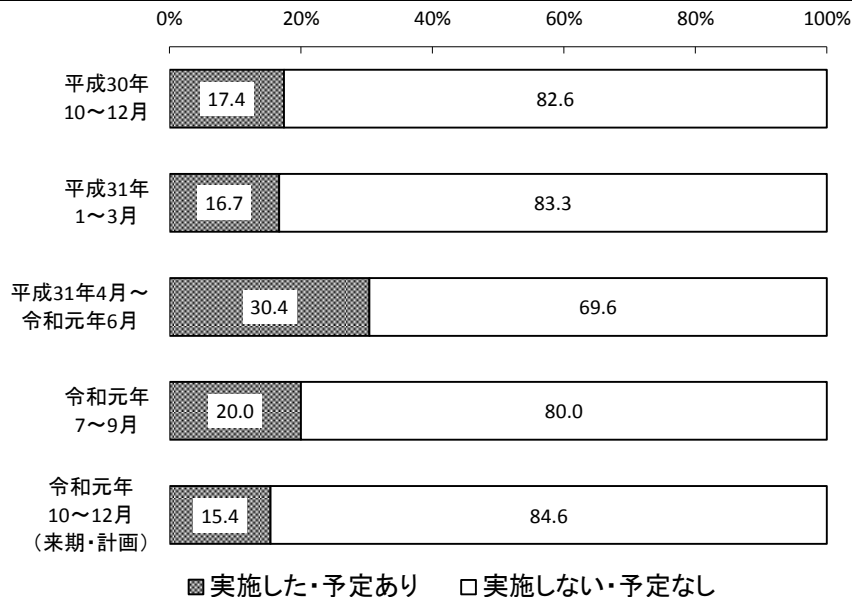
### 【建設業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

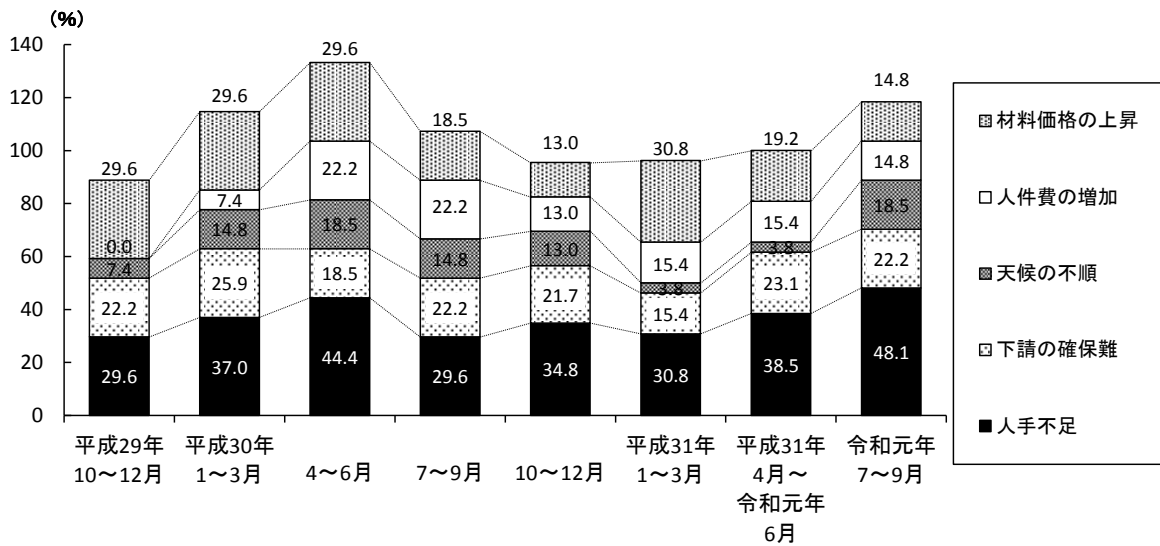


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

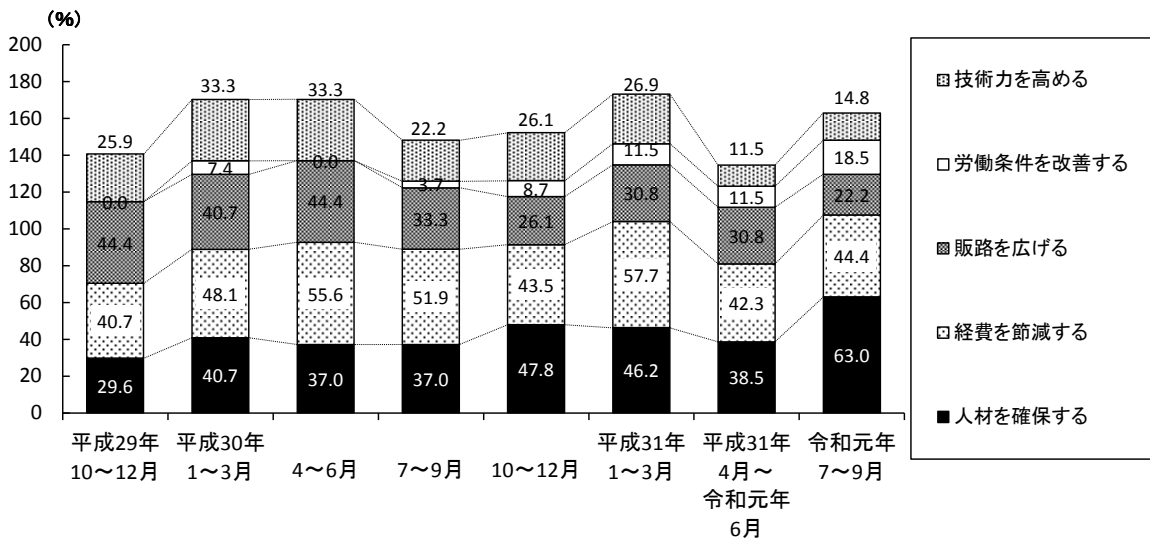


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年10~12月		平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月	
同業者間の競争の激化	39.1 %	人手不足		人手不足	38.5 %	人手不足	48.1 %
人手不足	34.8 %	同業者間の競争の激化	30.8 %	下請の確保難	23.1 %	下請の確保難	22.2 %
下請の確保難	21.7 %	材料価格の上昇		同業者間の競争の激化		天候の不順	18.5 %
大手企業との競争激化 利幅の縮小	17.4 %	売上の停滞・減少	23.1 %	材料価格の上昇	19.2 %	大手企業との競争激化	
		大手企業との競争激化	19.2 %	売上の停滞・減少		同業者間の競争の激化	
				利幅の縮小	15.4 %	材料価格の上昇	14.8 %
				人件費の増加		人件費の増加	

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年10~12月		平成31年1~3月		平成31年4月~令和元年6月		令和元年7~9月	
人材を確保する	47.8 %	経費を節減する	57.7 %	経費を節減する	42.3 %	人材を確保する	63.0 %
経費を節減する	43.5 %	人材を確保する	46.2 %	人材を確保する	38.5 %	経費を節減する	44.4 %
販路を広げる		販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	30.8 %	販路を広げる	22.2 %
技術力を高める	26.1 %	技術力を高める	26.9 %	情報力を強化する	26.9 %	労働条件を改善する	18.5 %
情報力を強化する	21.7 %	情報力を強化する 新しい工法を導入する 労働条件を改善する	11.5 %	技術力を高める 労働条件を改善する	11.5 %	技術力を高める	14.8 %



# 不動産業



## 業況

業況 (11.3→2.2→20.1) は好調感が大きく強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (8.7→23.8→13.0)、収益 (8.8→22.2→8.8) は増加幅が大きく縮小した。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 (10.7→5.9→5.4) は前期並となり、仕入価格 (23.9→23.4→15.6) は上昇が大きく弱まった。在庫 ( $\Delta$ 4.2→ $\Delta$ 12.5→ $\Delta$ 5.0) は不足感が大きく改善した。

## 資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り ( $\Delta$ 3.0→10.8→4.8) は容易さが大きく縮小し、借入難易度 (28.6→25.0→0.0) は容易さが極端に縮小した。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「同業者間の競争の激化」(44.4%) が今期も最多となり、以下、「商品物件の不足」、「商品物件の高騰」(各33.3%)、「売上の停滞・減少」(27.8%)、「人手不足」(16.7%) の順となった。

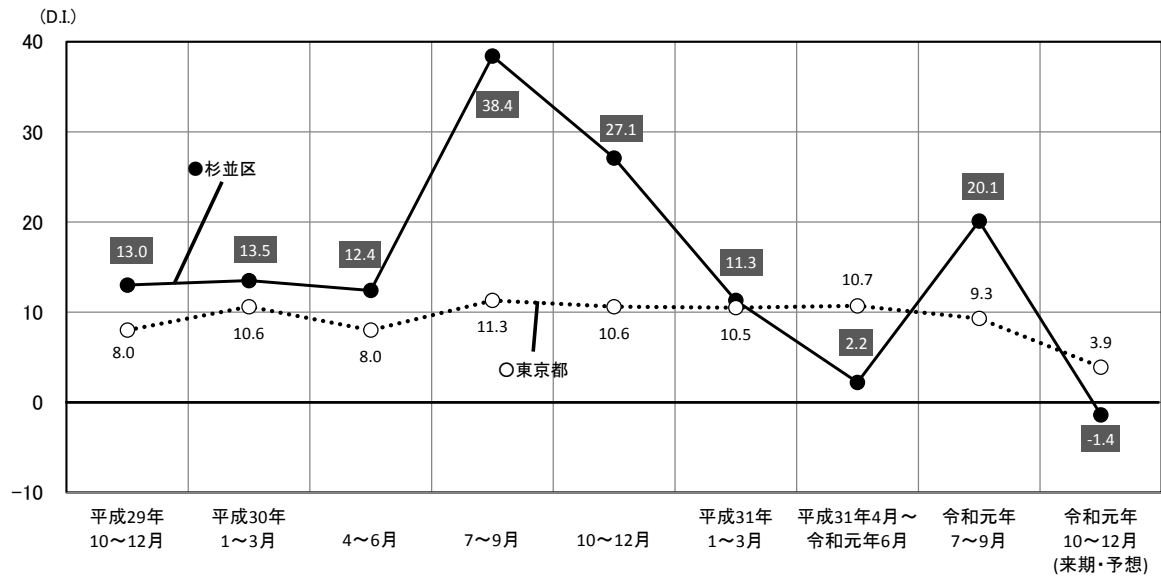
重点経営施策では、「情報力を強化する」(55.6%) が今期も最多となり、以下、「販路を広げる」、「宣伝・広告を強化する」(各27.8%)、「経費を節減する」(22.2%)、「提携先を見つける」、「人材を確保する」、「不動産の有効活用を図る」(各11.1%) の順となった。

## 来期の見通し

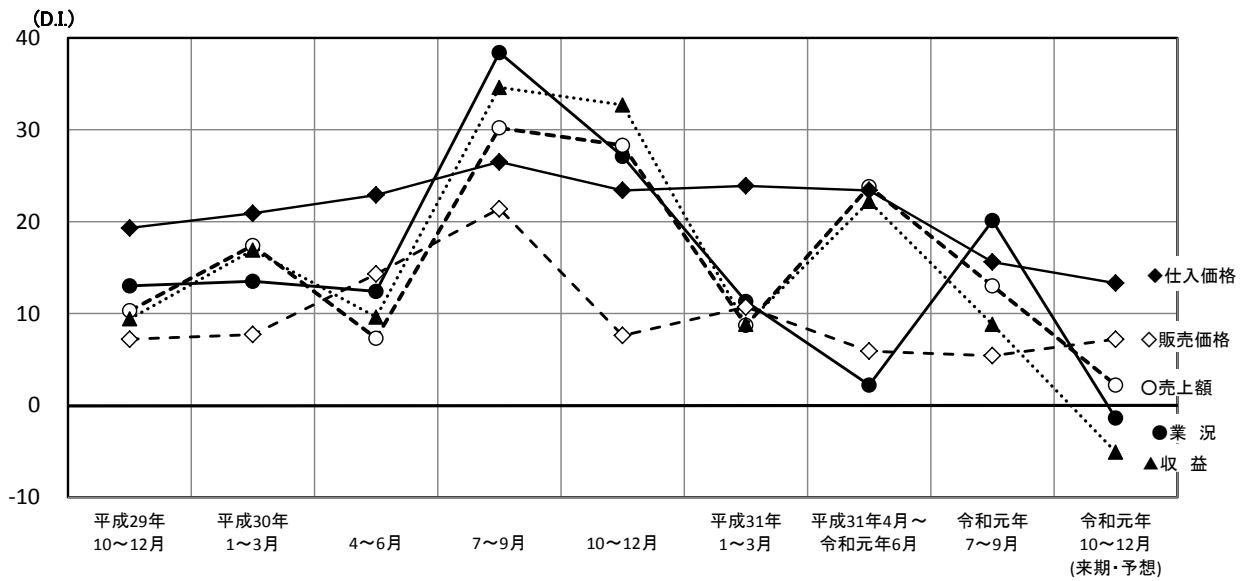
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta$ 1.4予想) は悪化に転じると予想されている。売上額 (2.2予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 ( $\Delta$ 5.1予想) は増加から減少に転じると見込まれている。

価格面では、販売価格 (7.2予想) は今期同様で推移し、仕入価格 (13.3予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

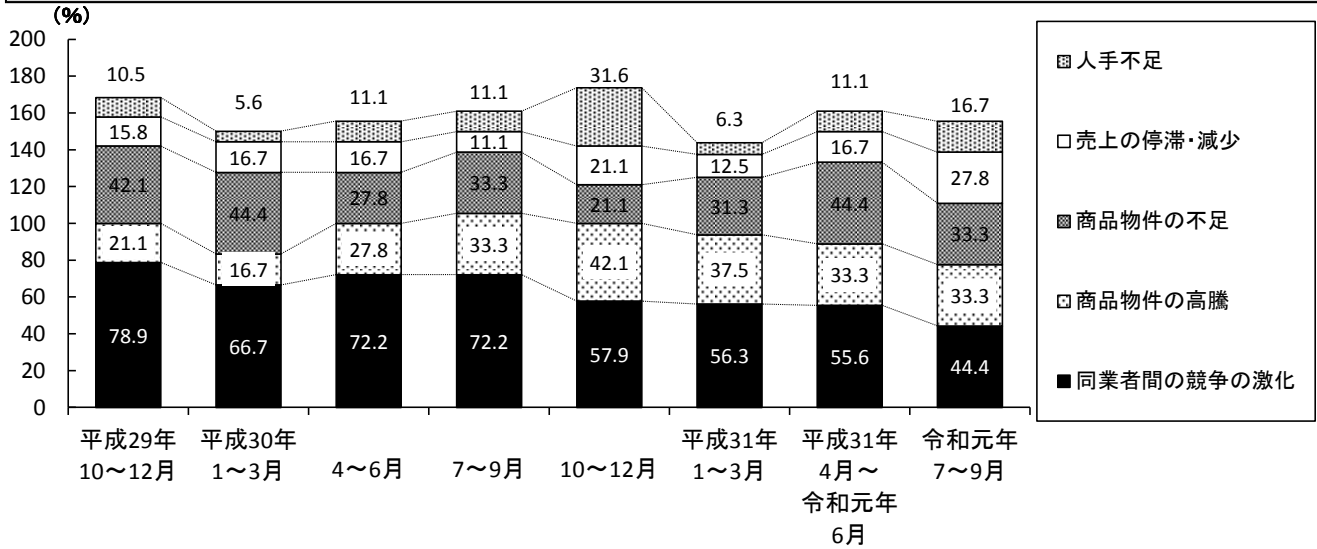


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



## 経営上の問題点

(複数回答)

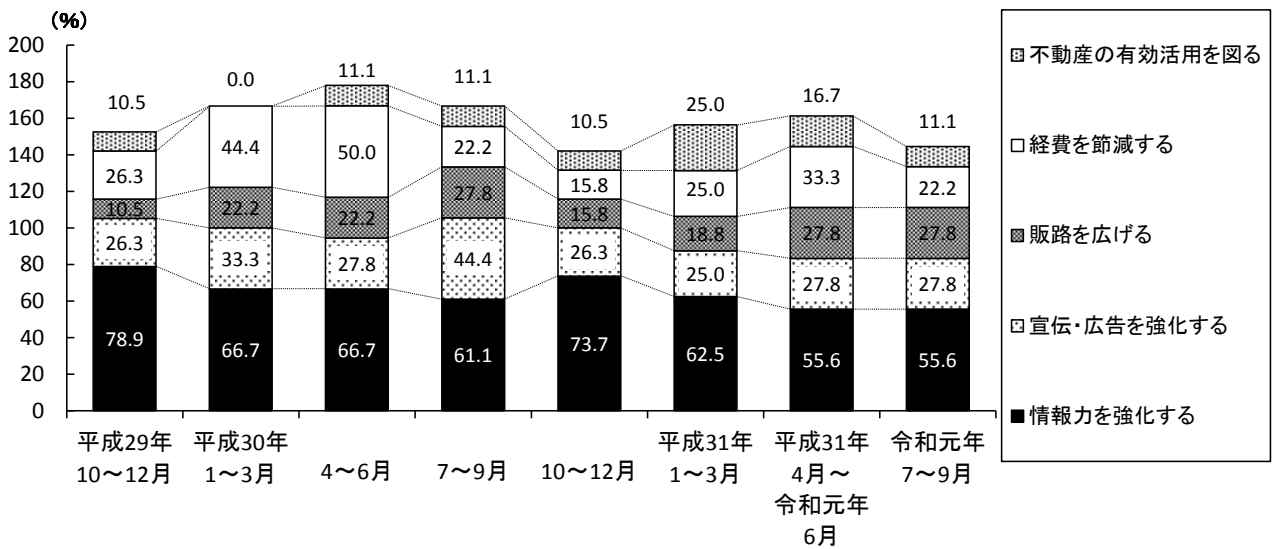


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年10～12月		平成31年1～3月		平成31年4月～令和元年6月		令和元年7～9月	
同業者間の競争の激化	57.9 %	同業者間の競争の激化	56.3 %	同業者間の競争の激化	55.6 %	同業者間の競争の激化	44.4 %
商品物件の高騰	42.1 %	商品物件の高騰	37.5 %	商品物件の不足	44.4 %	商品物件の不足	33.3 %
人手不足	31.6 %	商品物件の不足	31.3 %	商品物件の高騰	33.3 %	商品物件の高騰	27.8 %
売上の停滞・減少 商品物件の不足	21.1 %	売上の停滞・減少 大手企業との競争の激化	12.5 %	売上の停滞・減少 人手不足 大手企業との競争の激化 利幅の縮小 人件費の増加	11.1 %	売上の停滞・減少 人手不足	16.7 %

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

平成30年10～12月		平成31年1～3月		平成31年4月～令和元年6月		令和元年7～9月	
情報力を強化する	73.7 %	情報力を強化する	62.5 %	情報力を強化する	55.6 %	情報力を強化する	55.6 %
宣伝・広告を強化する	26.3 %	経費を節減する	25.0 %	経費を節減する	33.3 %	販路を広げる	27.8 %
販路を広げる 経費を節減する 人材を確保する	15.8 %	宣伝・広告を強化する 不動産の有効活用を図る	18.8 %	販路を広げる 宣伝・広告を強化する	27.8 %	宣伝・広告を強化する 経費を節減する	22.2 %
		販路を広げる	16.7 %	不動産の有効活用を図る	16.7 %	提携先を見つける 人材を確保する 不動産の有効活用を図る	11.1 %

## 製造業

- ・オリンピックによる建築ラッシュなどでトラックや建設機械の需要も伸び、それにつれて、フィルター需要も増え、市場は拡大している。また、当業界は特殊であり新規参入もないことから、国内の10社で市場を分け合っている。市場の伸びに合わせ、当社も増収増益を続けている。

(パルプ紙加工製造業)

- ・プリント基板は、あらゆる電子機器に使用されており、対象業種は幅広いが、現状、大口顧客の景気に売上が左右されるリスクが大きい。

(基盤製造)

## 卸売業

- ・10年ほど前より健康食品ブーム等から大手企業の参入がみられ、取引先の健康食品店が苦戦している。その影響から卸販売に関しては、売上減少が見られる。ただ、オリジナル化粧品や漢方薬など大手とは差別化が図れているため、小規模ながら安定した売上は確保できている。

(化粧品卸販売業)

- ・10年前までは卸業が中心であったが、卸先が廃業したり、小売店が独自に仕入したりと、卸の売上比率が3割まで落ち込んだ。近年は、原宿の路面店とネット通販の小売業で7割を占めている。ただし、原宿路面店は賃料や人件費で負担が大きく、事業単体では赤字経営であった為、この2月に店舗を譲渡し、現在は、固定客への卸とネット販売のみで売上を稼いでいる。

(衣料品(靴)卸・小売業)

## 小売業

- ・ここ数年、販売単価の低下の影響は大きい。大手家電量販店との競合は常に意識しており、近隣に住む高齢者に電気機器交換などのサービスを提供することも重要できめ細かい商売を心掛けている。

(電気店)

- ・若い女性や若い夫婦・子供連れの新規顧客を取り込みにくく、常連客が主である。店主夫婦も高齢で店を休みがちな事もあり、売上は横這いであったが、ここ5年は、息子が主導になって手ごろな価格の定食等を投下するなどメニュー改善に努めた結果、平日夜の仕事帰りの若い男女の新規顧客が増加するなど、改善の兆しが見えている。

(中華料理店)

## サービス業

- ・ベビーシッター、家事代行に特化した職業紹介業で、ベビーシッターの利用に対する助成金や女性の社会進出の増加により、紹介先の需要は増加している。しかし、紹介する人材が少なく、売上は横這いか微減。子育てに関する考え方の違いもあり、応募者が必ずしも紹介できる人材になりうるわけではなく、人材確保に苦労している。

(職業仲介業)

- ・事業者は増加傾向にあるが、それほど参入業者が増えてはいない。活動内容などは法律で決まっており、差別化は難しいのが実情である。

(介護事業)

## 建設業

- ・ガス工事は需要があり、人手さえ確保できれば受注案件も増え、売上も増加する。しかし、建設業界はどこも人手不足で、人材確保が大変である。

(ガス工事業)

## 不動産業

- ・景況感としては、自社は現状安定しているが、テナントに入ってくれる企業があつてのビジネスのため、景気状況は非常に気になっている。

(不動産賃貸業)

# 日 銀 短 観

## [調査対象企業数]

(2019年9月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	4,004社	5,715社	9,719社	99.5%
うち大企業	1,000社	910社	1,910社	99.6%
中堅企業	1,037社	1,683社	2,720社	99.6%
中小企業	1,967社	3,122社	5,089社	99.4%
金融機関	—	—	207社	99.0%

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート(大企業・製造業) (円/ドル)

	2018年度		2019年度		
	上期	下期	上期	下期	下期
2019年6月調査	110.33	109.64	110.98	109.35	109.34
2019年9月調査	—	—	—	108.68	108.86

## [業況判断]

(「良い」 - 「悪い」・%ポイント)

	2019年6月調査		2019年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
<b>大企業</b>						
製造業	7	7	5	-2	2	-3
非製造業	23	17	21	-2	15	-6
全産業	15	12	13	-2	8	-5
<b>中堅企業</b>						
製造業	5	0	2	-3	-1	-3
非製造業	18	11	18	0	9	-9
全産業	13	6	12	-1	5	-7
<b>中小企業</b>						
製造業	-1	-5	-4	-3	-9	-5
非製造業	10	3	10	0	1	-9
全産業	6	-1	5	-1	-3	-8
<b>全規模合計</b>						
製造業	3	-1	-1	-4	-4	-3
非製造業	14	8	14	0	6	-8
全産業	10	4	8	-2	2	-6

## [売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2018年度		2019年度	
		(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	2.9	—	0.4	-0.6
	国内	2.2	—	0.8	-0.4
	輸出	4.3	—	-0.3	-1.0
	非製造業	2.0	—	0.9	-0.7
中堅企業	全産業	2.3	—	0.7	-0.7
	製造業	3.9	—	0.8	-0.6
	非製造業	3.1	—	2.6	-0.3
中小企業	全産業	3.3	—	2.2	-0.4
	製造業	2.4	—	-1.5	-1.0
	非製造業	2.1	—	-0.2	0.3
全規模合計	全産業	2.2	—	-0.5	0.0
	製造業	2.9	—	0.1	-0.7
	非製造業	2.3	—	1.0	-0.3
	全産業	2.5	—	0.7	-0.4

(注) 修正率は、前回調査との対比。

## [需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2019年6月調査		2019年9月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-20	-21	-23	-3	-24	-1
	うち素材業種	-26	-27	-29	-3	-30	-1
	加工業種	-15	-19	-18	-3	-20	-2
	非製造業	-12	-15	-11	1	-16	-5
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-12	-13	-16	-4	-17	-1
	うち素材業種	-18	-17	-23	-5	-23	0
	加工業種	-9	-10	-13	-4	-14	-1
	非製造業	15	17	17	2	17	2
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	うち素材業種	17	17	18	1	18	1
	加工業種	13	13	17	4	17	4
	非製造業	17	17	18	1	18	1
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	うち素材業種	22	22	24	2	24	2
	加工業種	14	14	14	0	14	0
	非製造業	1	0	-2	-3	-2	0
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	うち素材業種	5	5	0	-5	0	0
	加工業種	-2	-3	-4	-2	-4	0
	非製造業	3	3	2	-1	3	1
	非製造業	32	35	26	-6	30	4
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	うち素材業種	31	36	20	-11	27	7
	加工業種	33	36	30	-3	32	2
	非製造業	26	29	22	-4	28	6

# 杉並区と東京都全体の企業倒産動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

## [倒産概況]

(負債総額単位:百万円)(対比率は伸び率)

	件数	平成30年	平成31年4月～	令和元年	前期比	前年同期比
		7～9月	令和元年6月	7～9月		
杉並区	件数	16	14	11	-21.4%	-31.3%
	負債総額	868	970	468	-51.8%	-46.1%
東京都全体	件数	408	384	416	8.3%	2.0%
	負債総額	165,156	83,164	84,563	1.7%	-48.8%

## [業種別倒産概況]

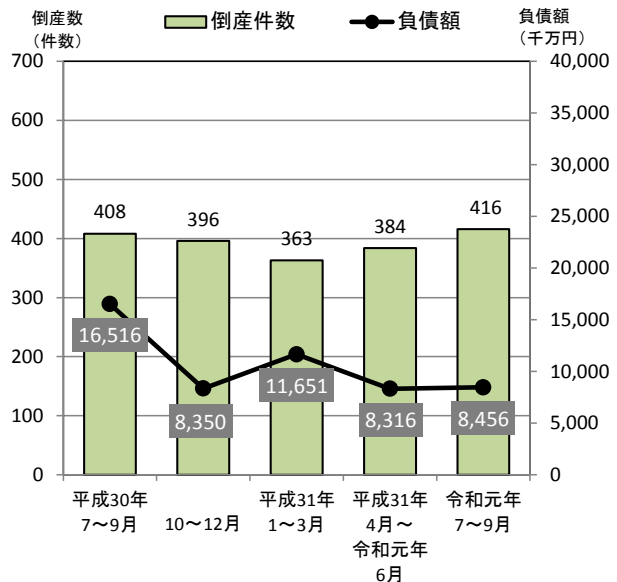
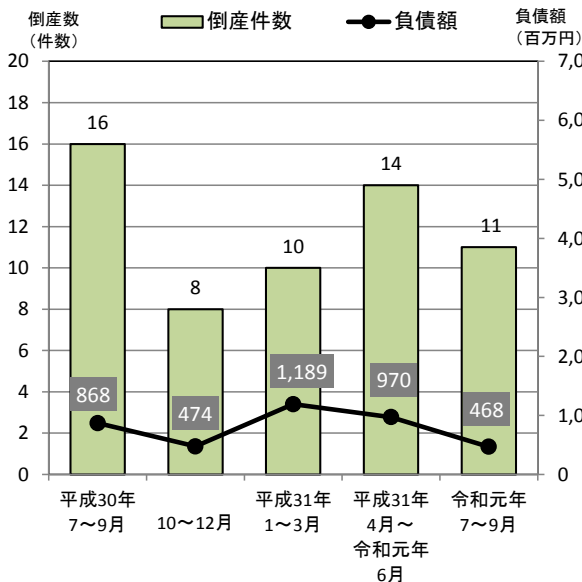
(単位:件)(対比率は伸び率)

	業種	平成30年	平成31年4月～	令和元年	前期比	前年同期比
		7～9月	令和元年6月	7～9月		
杉並区	製造業	0	0	0	-	-
	卸売業	2	1	1	0.0%	-50.0%
	小売業	2	6	2	-66.7%	0.0%
	サービス業	0	2	3	50.0%	-
	建設業	5	4	1	-75.0%	-80.0%
	不動産業	1	0	0	-	-100.0%
	情報通信業・運輸業	2	1	3	200.0%	50.0%
	宿泊業,飲食サービス業	1	0	0	-	-100.0%
	その他	3	0	1	-	-66.7%
	合計	16	14	11	-21.4%	-31.3%
東京都全体	製造業	34	37	41	10.8%	20.6%
	卸売業	78	62	82	32.3%	5.1%
	小売業	45	50	53	6.0%	17.8%
	サービス業	74	84	76	-9.5%	2.7%
	建設業	56	43	51	18.6%	-8.9%
	不動産業	14	16	11	-31.3%	-21.4%
	情報通信業・運輸業	51	48	53	10.4%	3.9%
	宿泊業,飲食サービス業	39	25	34	36.0%	-12.8%
	その他	17	19	15	-21.1%	-11.8%
	合計	408	384	416	8.3%	2.0%

## [倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》

《東京都全体》



## 特別調査「消費税率引き上げの影響と対応について」（令和元年9月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状態について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本調査結果の特徴

- |                   |                                                                               |
|-------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| ① 販売価格への反映（転嫁）見込み | 「全て反映（転嫁）できる」18.6%、「一部の反映（転嫁）にとどまる」35.2%<br>「まったく反映（転嫁）できない」5.5%、「わからない」40.7% |
| ② 消費税の売上への影響見通し   | 『減少する』21.4%、「どちらともいえない」36.6%                                                  |
| ③ 収益確保策に向けた対策     | 「これまでと変わらない」38.6%、「いっその経費削減につとめる」22.1%                                        |
| ④ 軽減税率制度導入に伴う対応   | 『（ほぼ）完了した』19.3%、『できていない（間に合わない）』24.8%<br>『関係ない（わからない）』55.8%                   |
| ⑤ 賃金引き上げの有無とその理由  | 『賃金を上げた』21.5% 理由：「従業員の処遇改善」11.8%<br>『賃金を上げていない』78.5% 理由：「当面のところは様子をみている」54.9% |

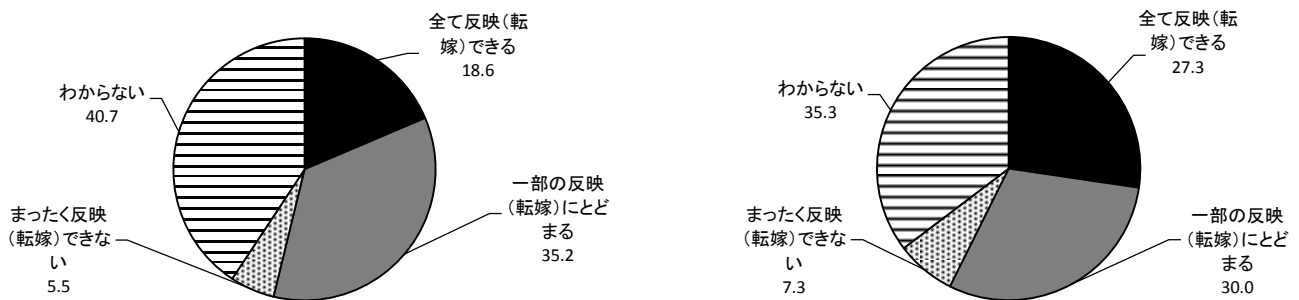
### 問1. 販売価格への反映（転嫁）見込み

杉並区内の中小企業を対象に、消費税率引き上げ（8%→10%）に伴い、販売価格にどの程度反映（転嫁）できているか調査した。回答割合が高い順に「わからない」との回答が40.7%と最も高く、次いで「一部の反映（転嫁）にとどまる」が35.2%となっている。さらに「全て反映（転嫁）できる」が18.6%であった。

業種別に見ると、「全て反映（転嫁）できる」と答えた企業は「建設業」が40.7%で最も高く、「小売業」が5.6%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、「全て反映（転嫁）できる」と答えた企業は、東京都（27.3%）より杉並区が8.7ポイント低くなっている。

表1 消費税率引上げに伴う販売価格への反映・転嫁  
＜杉並区＞ ＜東京都＞



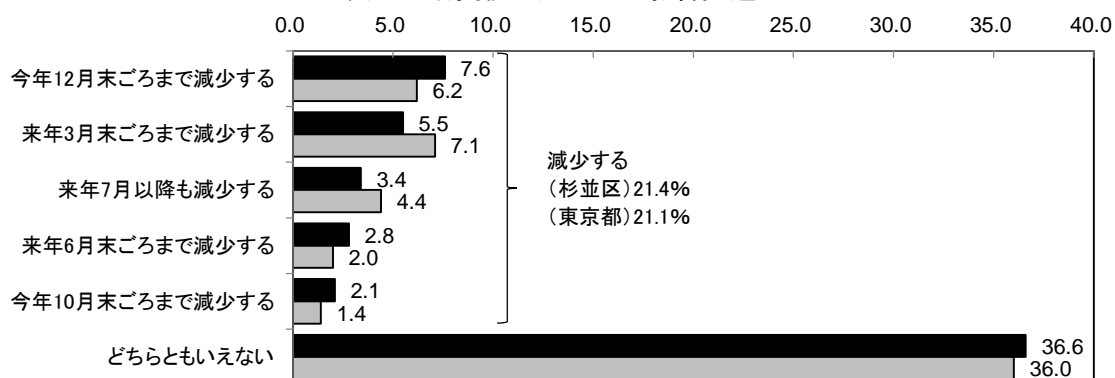
### 問2. 消費税の売上への影響見通し

消費税率引き上げに伴い、売上に対する影響について調査したところ、『減少する』との回答が21.4%で、「どちらともいえない」が36.6%となっている。売上が減少すると見込まれる時期については「今年12月末ごろまで」7.6%が最も高く、「来年3月末ごろまで」5.5%、「来年7月以降も」3.4%、「来年6月末ごろまで」2.8%、「今年10月末ごろまで」2.1%の順であった。

業種別に見ると、「どちらともいえない」と答えた企業は「サービス業」が47.2%で最も高く、「製造業」が16.7%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『減少する』と答えた企業は、東京都（21.1%）より杉並区が0.3ポイント高くなっている。

表2 消費税の売上への影響見通し



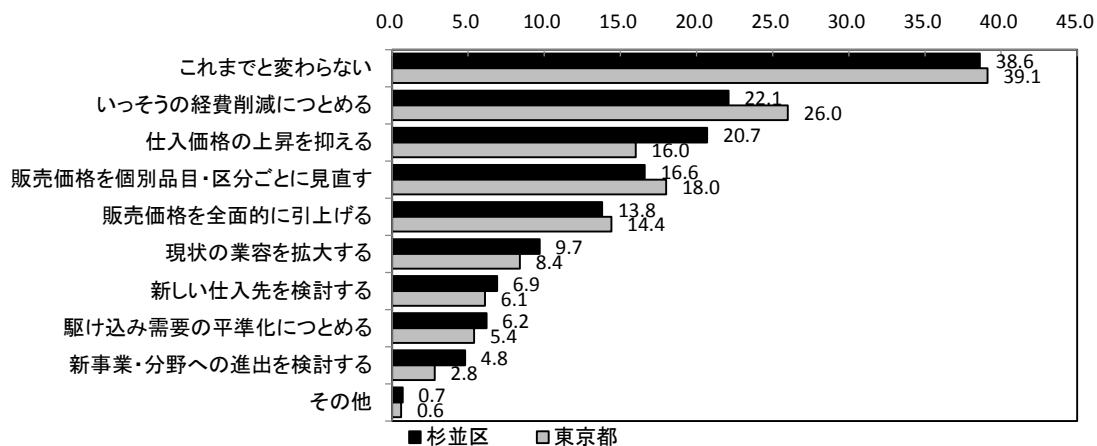
### 問3. 収益確保策に向けた対策

消費税率引上げ後の収益を確保するために、どのような対策を考えているかを調査したところ（最大3項目まで）、「これまでと変わらない」が38.6%となった。対策別では、「いっそうの経費削減につとめる」22.1%、「仕入価格の上昇を抑える」20.7%、「販売価格を個別品目・区分ごとに見直す」16.6%、「販売価格を全面的に引上げる」13.8%、「現状の業容を拡大する」9.7%、「新しい仕入先を検討する」6.9%、「駆け込み需要の平準化につとめる」6.2%、「新事業・分野への進出を検討する」4.8%の順となった。

業種別に見ると、「これまでと変わらない」と答えた企業は「サービス業」が44.4%で最も高く、「卸売業」が25.0%と最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、「いっそうの経費削減につとめる」と答えた企業は、東京都（26.0%）より杉並区が3.9ポイント低くなっている。

表3 消費税率引上げ後の収益確保策について（最大3項目まで）



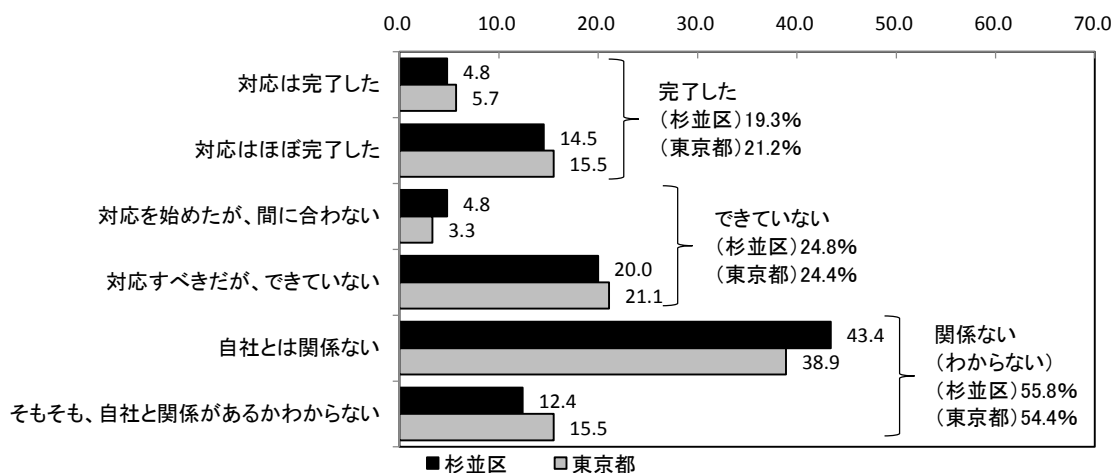
### 問4. 軽減税率制度導入に伴う対応

今回の消費税率引上げに関連して実施される軽減税率制度の導入に伴い、レジの改修や帳簿、請求書、価格表示変更などの何らかの対応をとっているかを調査したところ、「対応は完了した」、「対応はほぼ完了した」を含む増税前に『(ほぼ)完了した』との回答は19.3%にとどまった。「対応を始めたが、間に合わない」、「対応すべきだが、できていない」が合わせて24.8%、「自社とは関係ない」、「そもそも、自社と関係があるかわからない」が同じく55.8%から挙げられた。

業種別に見ると、『(ほぼ)完了した』と答えた企業は「建設業」が37.0%で最も高く、「卸売業」が6.3%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『(ほぼ)完了した』と答えた企業は東京都（21.2%）より杉並区が1.9ポイント低くなっている。

表4 軽減税率制度導入に伴う対応について





問5. 賃金引き上げの有無とその理由

消費増税など経済環境が大きく変化しているなかで、今春、賃金を引き上げたかについて調査したところ、賃金を『引き上げた』は21.5%、『引き上げていない』は78.5%で8割方が引き上げていなかった。

引き上げた理由については、「従業員の処遇改善」11.8%、「人手不足を背景とした賃金上昇」4.9%、「自社の業績改善を反映」2.8%、「アベノミクスの流れを踏襲」2.1%の順となった。一方、引き上げていない企業では、「当面のところは様子を見ている」54.9%、「自社の業績低迷」11.1%、「景気見通しが不透明」10.4%が多く、様子を見ている割合が高くなっている。

業種別に見ると、『引き上げた』と答えた企業は「卸売業」が37.6%で最も高く、「製造業」が8.3%で最も低い割合であった。

なお、東京都と比較すると、『引き上げた』と答えた企業は東京都(20.4%)より杉並区が1.1ポイント高くなっている。

表5 賃金引き上げの有無

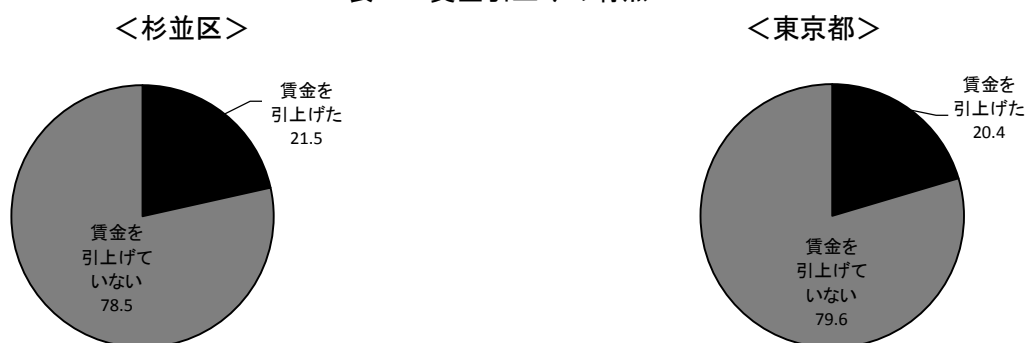
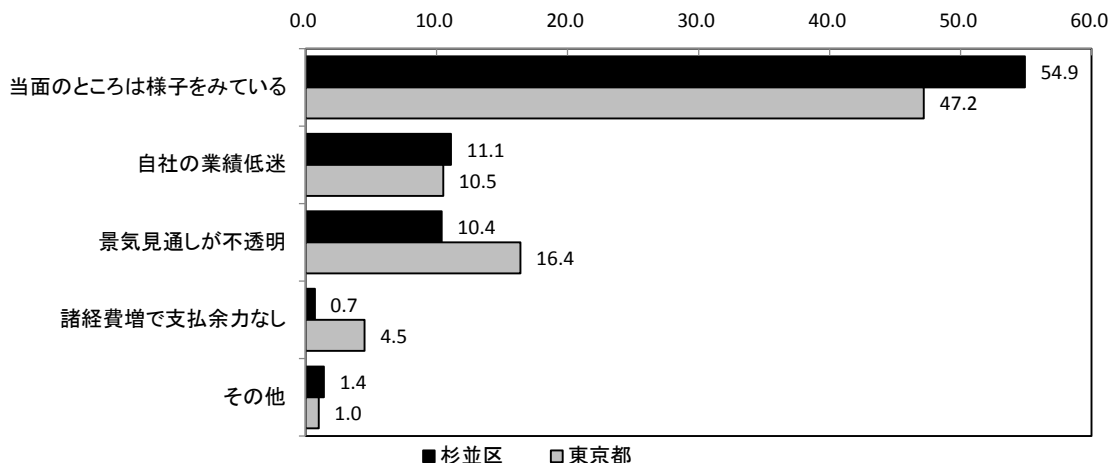


表6 賃金を引き上げていない理由



# 中小企業景況調査 比較表

(令和元年7月～9月期)

## 製造業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-8	-6
売上額		7	-4
受注残		-2	-4
収益		10	-6
販売価格		4	1
原材料価格		39	17
原材料在庫		2	2
資金繰り		-7	-8
雇用	残業時間	25	-2
	人手	-58	-13
同期比	売上額	8	-5
	収益	8	-7
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	58	37
	② 利幅の縮小	33	16
	③ 人手不足	33	17
	④ 工場・機械の狭小・老朽化	17	10
	⑤ 原材料高	17	14
重点経営施策	① 販路を広げる	50	56
	② 人材を確保する	42	17
	③ 経費を節減する	33	42
	④ 提携先を見つける	25	8
	⑤ 新製品・技術を開発する	17	12
借入の難易度		0	2

### [来期の景況見通し]

業況		-12	-7
売上額		-11	-4
受注残		-7	-5
収益		-8	-6
販売価格		9	1
原材料価格		22	16
原材料在庫		0	1
資金繰り		-8	-8
雇用	残業時間	27	-1
	人手	-46	-13

## 卸売業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-21	-11
売上額		-20	-6
収益		-31	-10
販売価格		3	5
仕入価格		24	18
在庫		11	6
資金繰り		-24	-9
雇用	残業時間	0	-2
	人手	-25	-15
同期比	売上額	-25	-8
	収益	-31	-13
経営上の問題点	販売価格	0	6
	① 同業者間の競争の激化	38	37
	② 売上の停滞・減少	31	40
	③ 利幅の縮小	19	20
	④ 輸入品との競争の激化	19	5
重点経営施策	⑤ 人手不足	19	14
	① 経費を節減する	63	44
	② 販路を広げる	56	63
	③ 情報力を強化する	25	20
	④ 人材を確保する	13	14
⑤ 新しい事業を始める	13	5	
借入の難易度		-33	-2

### [来期の景況見通し]

業況		-28	-10
売上額		-14	-7
収益		-25	-10
販売価格		1	4
仕入価格		23	16
在庫		6	4
資金繰り		-18	-8
雇用	残業時間	6	-4
	人手	-25	-14

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り  
 \* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度  
 \* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小売業

### [今期の景況]

	全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	-23	-19	-	-28	-37	-18	-11	-18	-32	-29	
売上額	-10	-13	-	-15	-15	-9	-14	-15	-19	-18	
収益	-19	-15	-	-10	-24	-14	-22	-15	-25	-20	
販売価格	-2	4	-	6	0	2	3	9	-20	-2	
仕入価格	10	12	-	6	26	23	11	17	-4	2	
在庫	-2	4	-	5	-12	-1	6	2	-9	11	
資金繰り	-19	-14	-	-14	-31	-21	-12	-14	-33	-16	
雇用	残業時間	0	-2	0	-3	0	-4	0	-2	0	0
	人手	-6	-10	0	-5	-22	-13	0	-13	0	-4
同期比	売上額	-11	-14	0	5	-22	-10	0	-19	-25	-18
	収益	-25	-15	0	3	-56	-16	-8	-17	-25	-17
	販売価格	-6	4	0	10	11	6	-8	8	-25	-5
経営上の 問題点	① 売上の停滞・減少	53	41	-	43	56	44	54	40	50	54
	② 大型店との競争の激化	31	26	-	25	11	11	31	30	38	27
	③ 商店街の集客力の低下	25	16	-	10	33	18	15	15	38	21
	④ 利幅の縮小	19	12	-	15	22	15	15	12	13	8
	⑤ 同業者間の競争の激化	19	25	-	30	-	26	39	22	13	33
重点 経営 施策	① 品揃えを改善する	42	33	-	25	33	19	39	33	38	45
	② 経費を節減する	28	38	-	45	22	48	15	39	38	31
	③ 売れ筋商品を取り扱う	25	18	-	38	11	6	31	19	13	20
	④ 商店街事業を活性化させる	22	15	-	15	11	17	23	15	38	19
	⑤ 宣伝・広告を強化する	22	23	-	28	-	23	23	22	38	29
借入の難易度	13	-6	0	3	25	-9	22	-7	0	-7	

### [来期の景況見通し]

業況	-24	-20	-	-33	-64	-19	1	-20	-36	-27	
売上額	-15	-13	-	-23	-26	-12	0	-14	-36	-15	
収益	-24	-16	-	-20	-58	-19	-8	-17	-24	-16	
販売価格	-1	5	-	3	10	3	2	10	-21	0	
仕入価格	12	13	-	11	42	20	0	18	4	4	
在庫	-5	3	-	2	-10	-3	-3	1	-9	8	
資金繰り	-16	-14	-	-13	-34	-18	4	-13	-32	-15	
雇用	残業時間	0	-1	0	-3	0	-3	0	-1	0	1
	人手	-17	-10	0	-5	-38	-15	-15	-13	-13	-5

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### [今期の景況]

		全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		-3	-3	-15	-17	-34	-10
売上額		2	-1	-15	-15	-27	-6
収益		-7	-4	-20	-18	-26	-9
料金価格		6	4	7	2	-3	1
材料価格		15	14	11	11	13	14
資金繰り		3	-6	-10	-12	2	-6
雇用	残業時間	3	1	0	-2	17	1
	人手	-39	-24	-14	-10	-50	-17
同期比	売上額	-3	0	-14	-13	-17	-9
	収益	-6	-2	-14	-15	-33	-7
経営上の 問題点	① 人手不足	44	27	14	11	67	21
	② 同業者間の競争の激化	42	35	64	41	50	40
	③ 売上の停滞・減少	28	30	43	37	33	36
	④ 人件費の増加	17	18	-	10	-	9
	⑤ 利幅の縮小	14	12	-	7	33	20
重点 経営 施策	① 経費を節減する	36	37	29	37	33	44
	② 人材を確保する	31	25	7	9	67	16
	③ 宣伝・広告を強化する	31	20	50	31	17	18
	④ 販路を広げる	25	38	21	25	33	51
	⑤ 教育訓練を強化する	11	9	-	4	17	4
借入の難易度		17	-1	20	-9	25	-7

### [来期の景況見通し]

業況		5	-4	-24	-17	30	-17
売上額		7	-2	-18	-16	34	-13
収益		0	-5	-19	-19	29	-16
料金価格		4	5	4	4	-5	2
材料価格		20	15	18	13	16	17
資金繰り		-1	-7	-11	-12	1	-9
雇用	残業時間	6	0	0	-2	50	-2
	人手	-36	-23	-14	-11	-50	-18

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業

### [今期の景況]

	全体		
	杉並区	全都	
業況	28	16	
売上額	14	13	
受注残	20	14	
施工高	13	13	
収益	7	8	
請負価格	9	8	
材料価格	42	31	
在庫	-3	1	
資金繰り	6	1	
雇用	残業時間	-22	0
	人手	-44	-33
同期比	売上額	15	13
	収益	7	9
経営上の問題点	① 人手不足	48	40
	② 下請の確保難	22	18
	③ 天候の不順	19	10
	④ 人件費の増加	15	12
	⑤ 材料価格の上昇	15	21
重点経営施策	① 人材を確保する	63	43
	② 経費を節減する	44	40
	③ 販路を広げる	22	39
	④ 労働条件を改善する	19	5
	⑤ 技術力を高める	15	22
借入の難易度	4	6	

### [来期の景況見通し]

業況	19	12	
売上額	12	10	
受注残	20	9	
施工高	13	9	
収益	5	5	
請負価格	8	6	
材料価格	35	27	
在庫	-2	0	
資金繰り	2	0	
雇用	残業時間	-19	0
	人手	-41	-32

## 不動産業

### [今期の景況]

	全体		
	杉並区	全都	
業況	20	9	
売上額	13	7	
収益	9	7	
販売価格	5	9	
仕入価格	16	19	
在庫	-5	-7	
資金繰り	5	0	
雇用	残業時間	0	0
	人手	-17	-6
同期比	売上額	-6	4
	収益	-6	3
経営上の問題点	① 同業者間の競争の激化	44	36
	② 商品物件の高騰	33	23
	③ 商品物件の不足	33	32
	④ 売上の停滞・減少	28	19
	⑤ 人手不足	17	8
重点経営施策	① 情報力を強化する	56	47
	② 宣伝・広告を強化する	28	28
	③ 販路を広げる	28	32
	④ 経費を節減する	22	28
	⑤ 不動産の有効活用を図る	11	11
借入の難易度	0	6	

### [来期の景況見通し]

業況	-1	4	
売上額	2	4	
収益	-5	2	
販売価格	7	2	
仕入価格	13	15	
在庫	-23	-7	
資金繰り	0	-1	
雇用	残業時間	-6	-1
	人手	-22	-7

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 中小企業景況調査 転記表

(令和元年7月～9月期)

製造業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

令和元年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成29年		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		対 前期比	令和元年 10月～12月期
	10月～12月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期			
業況	良い	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	15.4	18.2	14.3	25.0	10.0	9.1	25.0		9.1	
	普通	57.2	85.8	71.5	57.2	64.3	78.6	64.3	50.0	66.6	61.5	63.6	64.3	66.7	80.0	72.7	66.7		72.7	
	悪い	35.7	7.1	21.4	35.7	28.6	14.3	28.6	35.7	26.7	23.1	18.2	21.4	8.3	10.0	18.2	8.3		18.2	
	D・I	-28.6	0.0	-14.3	-28.6	-21.5	-7.2	-21.5	-21.4	-20.0	-7.7	0.0	-7.1	16.7	0.0	-9.1	16.7		-9.1	
	修正値	-16.1	-1.8	-16.0	-18.3	-28.0	-3.0	-20.5	-30.0	-12.0	-11.3	-5.4	-1.0	6.3	2.8	-7.6	7.5	-13.9	-12.0	
傾向値	-16.8		-16.0		-17.0		-19.7		-20.4		-17.5		-11.0		-4.7					
売上額	増加	7.1	7.1	7.1	-	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	9.1	25.0	16.7		9.1	
	変らず	64.3	78.6	64.3	78.6	71.5	71.5	71.5	57.1	80.0	57.1	72.7	73.3	66.7	72.7	58.3	75.0		72.7	
	減少	28.6	14.3	28.6	21.4	21.4	21.4	21.4	28.6	13.3	28.6	9.1	20.0	8.3	18.2	16.7	8.3		18.2	
	D・I	-21.5	-7.2	-21.5	-21.4	-14.3	-14.3	-14.3	-14.3	-6.6	-14.3	9.1	-13.3	16.7	-9.1	8.3	8.4		-9.1	
	修正値	-11.2	-9.3	-22.4	-13.7	-19.2	-10.9	-15.1	-21.4	-4.6	-17.4	7.4	-9.7	12.0	-3.9	6.6	2.8	-5.4	-11.2	
傾向値	-20.1		-18.6		-17.9		-17.9		-16.0		-10.4		-2.7		4.1					
受注残	増加	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	18.2	16.7	16.7		9.1	
	変らず	71.5	85.8	78.6	78.6	78.6	85.8	71.5	71.4	73.3	64.3	63.6	80.0	66.7	63.6	66.6	75.0		72.7	
	減少	21.4	7.1	14.3	14.3	14.3	7.1	21.4	14.3	20.0	21.4	18.2	13.3	8.3	18.2	16.7	8.3		18.2	
	D・I	-14.3	0.0	-7.2	-7.2	-7.2	0.0	-14.3	0.0	-13.3	-7.1	0.0	-6.6	16.7	0.0	0.0	8.4		-9.1	
	修正値	-8.0	-0.1	-2.2	-1.5	-11.2	9.3	-17.0	-10.6	-11.7	-7.9	0.8	-6.0	12.4	8.6	-1.8	0.1	-14.2	-7.4	
傾向値	-7.8		-6.1		-6.3		-9.0		-10.6		-9.6		-5.7		-0.9					
収益	増加	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	14.3	6.7	14.3	18.2	6.7	25.0	18.2	25.0	16.7		9.1	
	変らず	64.3	78.6	78.6	71.5	71.5	78.6	71.5	64.3	73.3	64.3	63.6	73.3	66.7	72.7	58.3	75.0		72.7	
	減少	28.6	14.3	14.3	21.4	21.4	14.3	21.4	21.4	20.0	21.4	18.2	20.0	8.3	9.1	16.7	8.3		18.2	
	D・I	-21.5	-7.2	-7.2	-14.3	-14.3	-7.2	-14.3	-7.1	-13.3	-7.1	0.0	-13.3	16.7	9.1	8.3	8.4		-9.1	
	修正値	-13.3	-7.0	-10.6	-8.5	-16.4	-4.2	-13.3	-13.7	-10.4	-8.7	-7.2	-9.9	11.5	9.9	9.5	2.4	-2.0	-7.5	
傾向値	-9.9		-11.7		-13.4		-14.3		-13.3		-11.4		-6.6		0.1					
価格動向	販売価格	0.0	0.0	-14.3	0.0	-14.3	-14.3	-7.1	-7.1	0.0	-7.1	0.0	0.0	25.0	9.1	8.3	16.7		9.1	
	修正値	0.7	-1.9	-11.3	-5.6	-15.6	-9.2	-10.2	-8.6	-0.5	-7.9	1.1	-5.9	19.6	11.7	4.4	16.0	-15.2	8.6	
	傾向値	-0.1		-1.0		-5.4		-8.0		-8.9		-7.1		-0.4		6.4				
	原材料価格	28.6	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	27.3	6.7	25.0	27.3	33.3	16.7		18.2	
	修正値	30.2	-0.9	-0.7	17.2	12.4	0.2	6.6	17.2	1.4	2.5	26.0	8.2	23.6	25.5	38.9	19.7	15.3	22.2	
傾向値	9.5		9.7		8.1		9.8		7.2		7.0		11.7		17.2					
在庫・繰り	原材料在庫数量	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	
	修正値	1.5	0.3	-6.4	0.2	-0.9	-5.4	2.2	1.6	1.4	-0.4	0.0	-0.6	-0.5	0.4	1.7	1.9	2.2	0.0	
	資金繰り	-14.3	-7.1	-14.3	-7.2	-28.6	-14.3	-28.6	-28.6	-26.7	-28.6	-9.1	-26.7	-8.4	-9.1	-8.4	-8.4		-9.1	
修正値	-14.3	-7.2	-13.9	-7.0	-25.3	-12.6	-27.7	-26.6	-28.4	-27.8	-12.8	-28.2	-4.0	-10.5	-6.6	-6.1	-2.6	-7.6		
前年同期比	売上額	-21.5		-7.2		-21.5		-21.5		-13.3		9.1		16.7		8.3				
	収益	-21.5		-7.2		-21.5		-21.5		-13.3		0.0		8.4		8.3				
雇用	残業時間	-7.1	7.1	-7.1	-7.1	-14.3	-7.1	-7.1	-14.3	-6.7	-7.1	9.1	-13.3	0.0	0.0	25.0	0.0		27.3	
	人手	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	0.0	-7.1	0.0	-7.2	0.0	0.0	-16.7	0.0	-58.3	0.0		-45.5	
借入金	借入をした (%)	28.6	21.4	28.6	28.6	28.6	28.6	35.7	28.6	26.7	28.6	36.4	26.7	33.3	36.4	41.7	33.3		33.3	
	借入をしなない (%)	71.4	78.6	71.4	71.4	71.4	71.4	64.3	71.4	73.3	71.4	63.6	73.3	66.7	63.6	58.3	66.7		66.7	
	借入難易度	-27.3		-10.0		0.0		-9.1		-18.2		0.0		-9.1		0.0				
有効回答事業所数	14		14		14		14		15		11		12		12					

製造業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和元年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成29年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		対 前期比	令和元年 10月～12月期	
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	令和元年6月期	令和元年6月期	7月～9月期	7月～9月期			
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	7.1	0.0	-7.1	7.1	-7.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1	-8.3	0.0		-9.1
	実施した	0.0	15.4	0.0	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	20.0	7.7	10.0	7.1	16.7	10.0	8.3	16.7		9.1
	事業用地・建物	-	50.0	-	25.0	-	50.0	50.0	50.0	66.7	100.0	100.0	100.0	50.0	100.0	100.0	50.0		100.0
	機械・設備の新・増設	-	50.0	-	25.0	-	50.0	50.0	50.0	33.3	-	-	-	-	-	100.0	-		100.0
	機械・設備の更改	-	50.0	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0		-
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	車両	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	100.0	84.6	100.0	71.4	100.0	85.7	85.7	85.7	80.0	92.3	90.0	92.9	83.3	90.0	91.7	83.3		90.9
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	57.1		50.0		50.0		42.9		46.7		36.4		41.7		58.3		
人手不足		-		7.1		7.1		7.1		6.7		-		-		33.3			
大手企業との競争の激化		21.4		21.4		21.4		14.3		6.7		18.2		-		-			
同業者間の競争の激化		42.9		42.9		42.9		42.9		33.3		36.4		33.3		8.3			
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-			
輸入製品との競争の激化		7.1		-		7.1		7.1		6.7		-		-		-			
合理化の不足		7.1		14.3		-		7.1		6.7		9.1		8.3		16.7			
利幅の縮小		50.0		35.7		28.6		35.7		33.3		36.4		41.7		33.3			
原材料高		-		-		7.1		14.3		20.0		18.2		16.7		16.7			
販売納入先からの値下げ要請		21.4		-		7.1		7.1		6.7		18.2		8.3		8.3			
仕入先からの値上げ要請		-		-		-		-		-		-		8.3		8.3			
人件費の増加		-		-		-		-		6.7		-		-		8.3			
人件費以外の経費増加		-		-		-		-		-		-		-		-			
工場・機械の狭小・老朽化		14.3		7.1		7.1		14.3		13.3		18.2		16.7		16.7			
生産能力の不足		-		-		7.1		-		-		-		-		-			
下請の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-			
代金回収の悪化		-		-		-		-		6.7		-		-		-			
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-			
天候の不順		-		-		-		-		-		9.1		8.3		-			
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-			
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-				
為替レートの変動	7.1		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
問題なし	7.1		14.3		7.1		7.1		6.7		-		-		-				
重点経営施策(%)	販路を広げる	71.4		57.1		64.3		64.3		60.0		72.7		58.3		50.0			
	経費を削減する	50.0		50.0		42.9		42.9		33.3		45.5		25.0		33.3			
	情報力を強化する	14.3		21.4		-		-		-		-		-		-			
	新製品・技術を開発する	14.3		14.3		14.3		21.4		20.0		36.4		41.7		16.7			
	不採算部門を整理・縮小する	7.1		7.1		-		-		-		-		8.3		-			
	提携先を見つける	7.1		-		14.3		14.3		20.0		27.3		25.0		25.0			
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		-		8.3		8.3			
	人材を確保する	7.1		7.1		7.1		7.1		6.7		-		-		41.7			
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
	教育訓練を強化する	-		-		-		7.1		-		-		-		-			
	労働条件を改善する	-		-		-		-		-		-		-		-			
	工場・機械を増設・移転する	7.1		7.1		7.1		7.1		6.7		18.2		16.7		8.3			
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-			
その他	-		-		-		-		-		-		-		-				
特になし	14.3		21.4		14.3		21.4		26.7		-		-		-				
有効回答事業所数		14		14		14		14		15		11		12		12			

卸売業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和元年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成29年		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		対	令和元年
	10月～12月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
業況	良い	5.9	11.8	6.3	5.9	-	-	-	-	6.3	-	-	-	6.3	-	6.3	-	6.3	-	6.7
	普通	64.7	70.6	62.4	70.6	68.7	56.2	75.0	75.0	62.4	73.3	68.7	62.5	68.7	68.7	62.4	68.7	68.7	60.0	
	悪い	29.4	17.6	31.3	23.5	31.3	43.8	25.0	25.0	31.3	26.7	31.3	37.5	25.0	31.3	31.3	31.3	31.3	31.3	33.3
	D・I	-23.5	-5.8	-25.0	-17.6	-31.3	-43.8	-25.0	-25.0	-25.0	-26.7	-31.3	-37.5	-18.7	-31.3	-25.0	-31.3	-25.0	-31.3	-26.6
	修正値	-18.6	-8.0	-28.0	-8.5	-28.0	-47.0	-23.3	-21.5	-23.3	-25.6	-31.8	-31.7	-16.7	-32.4	-20.8	-29.5	-4.1	-27.8	
傾向値	-20.0	-	-20.7	-	-22.6	-	-25.3	-	-26.4	-	-27.4	-	-26.6	-	-25.0	-	-	-	-	
売上額	増加	5.9	11.8	6.3	-	6.3	-	18.8	6.3	12.5	-	6.3	-	12.5	6.3	6.3	-	6.3	-	12.5
	変らず	52.9	82.3	68.7	82.4	68.7	75.0	62.4	68.7	50.0	93.7	68.7	81.2	62.5	81.2	68.7	75.0	75.0	62.5	
	減少	41.2	5.9	25.0	17.6	25.0	25.0	18.8	25.0	37.5	6.3	25.0	18.8	25.0	12.5	25.0	25.0	25.0	25.0	
	D・I	-35.3	5.9	-18.7	-17.6	-18.7	-25.0	0.0	-18.7	-25.0	-6.3	-18.7	-18.8	-12.5	-6.2	-18.7	-25.0	-25.0	-12.5	
	修正値	-30.7	11.5	-21.5	-13.1	-14.5	-25.4	-3.5	-21.4	-18.7	-1.8	-18.2	-16.4	-12.4	-2.4	-19.7	-23.5	-7.3	-14.4	
傾向値	-6.6	-	-11.2	-	-15.1	-	-18.2	-	-16.9	-	-15.6	-	-14.8	-	-16.4	-	-	-	-	
収益	増加	5.9	5.9	6.3	-	6.3	-	12.5	6.3	6.3	-	-	-	6.3	-	-	-	-	-	-
	変らず	58.8	88.2	62.4	76.5	68.7	81.2	62.5	68.7	62.4	93.7	75.0	81.2	81.2	81.2	68.7	75.0	75.0	75.0	
	減少	35.3	5.9	31.3	23.5	25.0	18.8	25.0	25.0	31.3	6.3	25.0	18.8	18.8	12.5	31.3	25.0	25.0	25.0	
	D・I	-29.4	0.0	-25.0	-23.5	-18.7	-18.8	-12.5	-18.7	-25.0	-6.3	-25.0	-18.8	-18.8	-6.2	-31.3	-25.0	-25.0	-25.0	
	修正値	-24.7	-0.6	-25.7	-17.7	-18.9	-20.1	-12.9	-19.8	-17.0	-4.9	-20.2	-11.7	-21.0	-6.9	-31.0	-25.6	-10.0	-25.4	
傾向値	-14.0	-	-16.3	-	-18.9	-	-21.3	-	-20.9	-	-20.3	-	-20.3	-	-22.7	-	-	-	-	
価格動向	販売価格	0.0	-11.7	-6.3	0.0	0.0	-12.5	-6.2	0.0	-6.2	0.0	0.0	-6.3	-12.5	-6.3	0.0	-12.5	0.0	0.0	
	修正値	1.3	-11.1	-9.3	2.7	-1.8	-10.3	-0.8	-2.6	-7.5	2.4	-1.7	-6.3	-11.6	-3.1	2.6	-11.1	14.2	0.7	
	傾向値	0.8	-	-0.8	-	-1.6	-	-2.4	-	-3.9	-	-3.9	-	-4.7	-	-5.5	-	-	-	
	仕入価格	5.9	5.9	12.5	17.6	18.8	0.0	6.3	18.8	18.8	12.5	25.0	25.0	25.0	18.8	18.8	37.5	18.8	18.8	
	修正値	9.2	7.3	12.5	21.6	19.9	-1.2	9.4	20.7	22.5	16.7	23.4	25.1	25.0	20.1	24.0	36.7	-1.0	23.2	
傾向値	11.9	-	9.7	-	9.9	-	10.8	-	12.5	-	15.7	-	18.0	-	20.3	-	-	-		
在庫・繰り	在庫価格	-11.8	-5.9	0.0	-5.9	0.0	-6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.8	0.0	12.5	20.0	0.0	0.0	6.3	
	修正値	-6.7	-3.9	0.9	-4.9	-0.8	-1.5	0.1	-3.1	2.5	0.8	2.7	0.8	17.4	5.0	10.9	16.1	-6.5	5.8	
	資金繰り	-23.5	-17.6	-37.5	-29.4	-12.5	-31.3	-25.0	-6.2	-12.5	-18.8	-25.0	-6.2	-26.6	-25.0	-18.7	-20.0	-20.0	-12.5	
修正値	-25.7	-18.2	-29.7	-28.9	-12.2	-27.0	-29.0	-13.6	-14.0	-17.1	-13.5	-5.3	-29.8	-17.1	-23.5	-27.3	6.3	-17.6		
前年同期比	売上額	-35.3	-	-18.7	-	-31.2	-	-18.8	-	-18.8	-	-25.0	-	-37.5	-	-25.0	-	-	-	
	収益	-29.4	-	-12.5	-	-25.0	-	-25.0	-	-18.7	-	-18.7	-	-25.0	-	-31.3	-	-	-	
	販売価格	0.0	-	-6.3	-	0.0	-	-12.5	-	0.0	-	0.0	-	-6.6	-	0.0	-	-	-	
雇用	残業時間	5.9	5.9	-6.2	-5.9	0.0	-6.2	12.5	-6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	6.2	0.0	6.2	0.0	6.2	6.2	
	人手	-29.4	-17.6	-18.8	-29.4	-12.5	-12.5	-18.8	-12.5	-12.5	-18.8	-25.0	-12.5	-18.8	-25.0	-25.0	-18.8	-18.8	-25.0	
借入金	借入をした (%)	23.5	17.6	25.0	23.5	25.0	0.0	12.5	6.3	6.3	18.8	18.8	12.5	18.8	25.0	18.8	18.8	18.8	25.0	
	借入をしなない (%)	76.5	82.4	75.0	76.5	75.0	100.0	87.5	93.7	93.7	81.2	81.2	87.5	81.2	75.0	81.2	81.2	81.2	75.0	
	借入難易度	-25.0	-	-20.0	-	-13.3	-	-15.4	-	-21.4	-	-30.8	-	-33.3	-	-33.3	-	-	-	
有効回答事業所数	17		16		16		16		16		16		16		16		16			



卸売業

地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和元年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成29年		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		対	令和元年
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	令和元年6月期	令和元年6月期	7月～9月期	7月～9月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-5.9	-11.8	0.0	-5.9	-12.5	0.0	-18.8	-6.7	-6.3	-12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	-6.3	-12.5	-12.5		-6.3
	実施した	11.8	6.3	0.0	6.3	6.3	0.0	26.7	18.8	12.5	26.7	12.5	6.3	18.8	12.5	18.8	18.8		13.3	
	事業用地・建物	-	-	-	-	100.0	-	25.0	66.7	50.0	50.0	50.0	100.0	33.3	50.0	33.3	33.3			50.0
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	-	-	33.3	50.0	25.0	50.0	-	-	-	-	-			-
	機械・設備の更改	-	-	-	100.0	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7	33.3		50.0
	事務機器	100.0	100.0	-	-	-	-	25.0	-	50.0	25.0	50.0	-	-	33.3	50.0	66.7	33.3		50.0
	車両	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	33.3	-	66.7	66.7		-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
	実施しない	88.2	93.7	100.0	93.7	93.7	100.0	73.3	81.2	87.5	73.3	87.5	93.7	81.2	87.5	81.2	81.2			86.7
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	41.2		43.8		31.3		31.3		25.0		37.5		37.5		31.3			
人手不足		23.5		18.8		12.5		18.8		12.5		18.8		18.8		18.8				
同業者間の競争の激化		29.4		37.5		43.8		43.8		43.8		37.5		43.8		37.5				
輸入品との競争の激化		5.9		12.5		12.5		12.5		12.5		6.3		6.3		18.8				
流通経路の変化による競争の激化		-		6.3		6.3		6.3		18.8		6.3		-		6.3				
合理化の不足		5.9		6.3		6.3		6.3		6.3		6.3		-		-				
小口注文・多頻度配送の増加		11.8		6.3		12.5		6.3		-		6.3		6.3		6.3		12.5		
利幅の縮小		23.5		18.8		18.8		25.0		25.0		6.3		6.3		12.5		18.8		
取扱商品の陳腐化		-		6.3		-		-		-		-		-		-		-		
販売商品の不足		-		6.3		6.3		6.3		-		-		-		6.3		-		
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		-		6.3		6.3		6.3		12.5		-		
仕入先からの値上げ要請		-		-		6.3		-		-		12.5		18.8		12.5		6.3		
人件費の増加		-		-		-		-		-		-		-		6.3		12.5		
人件費以外の経費の増加		5.9		6.3		6.3		-		-		-		-		12.5		12.5		
取引先の減少		5.9		12.5		6.3		-		6.3		6.3		12.5		18.8		12.5		
店舗の狭小・老朽化		-		-		-		-		-		-		-		-		-		
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-		-		
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-		-		
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-		-		
天候の不順		17.6		6.3		-		6.3		6.3		-		-		-		-		
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-		-			
為替レートの変動	11.8		6.3		6.3		6.3		6.3		12.5		18.8		6.3		12.5			
大手企業・工場への縮小・撤退	5.9		6.3		6.3		6.3		6.3		6.3		12.5		6.3		12.5			
その他	5.9		6.3		6.3		6.3		6.3		12.5		12.5		6.3		6.3			
問題なし	11.8		12.5		12.5		18.8		12.5		6.3		6.3		12.5		12.5			
重点経営施策(%)	販路を広げる	64.7		50.0		37.5		37.5		50.0		56.3		56.3		56.3				
	経費を削減する	47.1		56.3		56.3		56.3		50.0		56.3		62.5		62.5				
	品揃えを充実する	-		31.3		12.5		31.3		6.3		-		12.5		6.3				
	情報力を強化する	29.4		18.8		18.8		12.5		25.0		12.5		18.8		25.0				
	新しい事業を始める	-		-		-		-		12.5		12.5		6.3		12.5				
	提携先を見つける	17.6		18.8		12.5		6.3		6.3		12.5		-		-				
	機械化を推進する	-		-		6.3		6.3		-		-		-		-				
	人材を確保する	11.8		12.5		12.5		12.5		12.5		25.0		18.8		12.5				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		6.3		-				
	教育訓練を強化する	5.9		6.3		12.5		6.3		6.3		6.3		6.3		-				
	流通経路の見直しをする	-		-		-		-		-		12.5		12.5		6.3				
	取引先を支援する	5.9		-		6.3		6.3		6.3		6.3		6.3		6.3		6.3		
	輸入品の取扱いを増やす	-		6.3		12.5		6.3		-		-		-		-		6.3		
	労働条件を改善する	5.9		6.3		-		-		-		6.3		6.3		6.3		6.3		
	不動産の有効活用を図る	-		-		6.3		6.3		-		-		-		-		-		
その他	-		-		-		-		-		6.3		-		-		6.3			
特になし	17.6		12.5		18.8		25.0		18.8		12.5		18.8		12.5					
有効回答事業所数		17		16		16		16		16		16		16		16		16		

小売業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和元年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成29年		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		対	令和元年
	10月～12月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
業況	良い	7.7	6.8	12.8	2.6	2.6	5.1	7.7	5.1	7.9	7.7	2.6	8.3	5.7	7.9	5.6	5.7			2.9
	普通	61.5	68.2	61.6	61.5	69.2	71.8	64.1	69.3	73.7	69.2	71.1	69.5	74.3	71.0	66.6	71.4			73.6
	悪い	30.8	25.0	25.6	35.9	28.2	23.1	28.2	25.6	18.4	23.1	26.3	22.2	20.0	21.1	27.8	22.9			23.5
	D・I	-23.1	-18.2	-12.8	-33.3	-25.6	-18.0	-20.5	-20.5	-10.5	-15.4	-23.7	-13.9	-14.3	-13.2	-22.2	-17.2			-20.6
	修正値	-23.9	-23.3	-16.6	-31.1	-26.9	-21.2	-20.7	-19.6	-9.8	-20.7	-25.8	-10.7	-16.2	-17.4	-22.7	-17.4	-6.5		-24.3
	傾向値	-28.9		-26.3		-23.3		-21.4		-18.9		-18.7		-18.7		-17.5				
売上額	増加	12.8	9.1	15.4	10.3	7.7	7.7	10.3	5.1	13.2	7.7	5.3	5.3	5.7	5.3	8.3	-			5.6
	変わらず	59.0	72.7	61.5	66.6	71.8	74.4	61.5	77.0	71.0	66.7	63.1	71.0	77.2	73.6	75.0	80.0			77.7
	減少	28.2	18.2	23.1	23.1	20.5	17.9	28.2	17.9	15.8	25.6	31.6	23.7	17.1	21.1	16.7	20.0			16.7
	D・I	-15.4	-9.1	-7.7	-12.8	-12.8	-10.2	-17.9	-12.8	-2.6	-17.9	-26.3	-18.4	-11.4	-15.8	-8.4	-20.0			-11.1
	修正値	-14.1	-13.0	-9.8	-10.1	-16.1	-13.0	-15.6	-11.6	-1.5	-19.2	-25.9	-14.9	-15.4	-18.1	-9.6	-19.3	5.8		-15.3
	傾向値	-18.6		-17.7		-14.6		-13.2		-11.9		-12.6		-14.7		-13.4				
収益	増加	12.8	9.1	12.8	10.3	5.1	7.7	7.7	2.6	10.5	5.1	5.3	-	2.9	5.3	5.6	-			2.8
	変わらず	59.0	70.4	64.1	66.6	77.0	71.8	71.8	82.0	73.7	71.8	68.4	76.3	77.1	78.9	72.2	77.1			75.0
	減少	28.2	20.5	23.1	23.1	17.9	20.5	20.5	15.4	15.8	23.1	26.3	23.7	20.0	15.8	22.2	22.9			22.2
	D・I	-15.4	-11.4	-10.3	-12.8	-12.8	-12.8	-12.8	-12.8	-5.3	-18.0	-21.0	-23.7	-17.1	-10.5	-16.6	-22.9			-19.4
	修正値	-14.0	-16.0	-13.2	-11.7	-16.8	-13.8	-12.1	-11.1	-5.1	-20.2	-21.2	-21.3	-20.9	-12.3	-18.6	-22.2	2.3		-23.9
	傾向値	-20.5		-18.3		-15.6		-13.5		-11.6		-11.6		-13.5		-14.5				
価格動向	販売価格	0.0	0.0	2.6	-2.6	2.5	-2.6	-7.7	-5.1	-2.7	-7.7	-7.9	0.0	0.0	-2.6	-5.5	2.8			-2.7
	修正値	-0.4	1.9	-0.5	-5.9	2.2	-3.9	-4.1	-2.2	-2.9	-5.3	-8.8	-3.4	-0.2	-1.7	-2.4	3.9	-2.2		-1.2
	傾向値	-0.6		-1.1		0.1		0.3		-1.0		-2.6		-4.3		-4.3				
	仕入価格	17.9	4.6	15.4	10.2	12.8	7.7	15.3	2.5	0.0	10.3	0.0	5.2	8.6	-2.6	8.3	8.6			11.1
	修正値	15.1	6.2	16.0	7.0	12.0	9.3	20.2	4.1	0.9	13.5	1.9	3.6	7.6	0.5	9.6	8.5	2.0		11.9
	傾向値	14.3		13.8		14.1		14.9		13.1		9.0		6.5		5.1				
在庫・繰り	在庫数量	5.1	4.6	15.4	5.1	7.7	15.4	10.2	5.1	5.3	7.7	2.6	7.9	5.7	0.0	-2.8	5.7			-5.6
	修正値	4.0	8.3	16.1	3.4	6.7	14.9	13.0	4.1	5.3	10.7	3.3	7.6	3.7	-0.3	-2.3	4.1	-6.0		-4.9
	資金繰り	-7.7	-11.4	-5.1	-7.7	-10.2	-5.2	-12.8	-12.8	-13.2	-20.5	-10.5	-13.5	-11.4	-13.2	-22.2	-20.0			-16.6
修正値	-8.8	-12.7	-6.0	-8.4	-13.3	-5.5	-10.8	-15.2	-14.9	-20.1	-12.0	-14.1	-13.5	-13.7	-19.0	-21.8	-5.5		-15.9	
前年同期比	売上額	-12.8		-12.8		-5.1		-15.8		-23.6		-15.8		-11.4		-11.1				
	収益	-18.0		-15.3		-10.2		-23.6		-23.7		-23.7		-11.4		-25.0				
	販売価格	5.1		5.1		-7.7		-10.3		-7.9		-15.8		2.8		-5.5				
雇用	残業時間	-2.5	0.0	-2.6	0.0	-2.6	-2.6	0.0	-2.7	-2.7	-2.6	-2.6	0.0	0.0	-2.6	0.0	-5.7			0.0
	人手	-17.9	-9.1	-12.8	-16.2	-12.8	-10.3	-7.7	-8.1	-13.2	-10.5	-8.1	-16.2	-11.4	-10.8	-5.5	-11.4			-17.1
借入金	借入をした (%)	7.7	4.5	10.3	0.0	7.7	2.6	2.6	2.6	5.3	5.1	5.3	10.5	5.7	2.6	8.3	2.9			0.0
	借入をしないう (%)	92.3	95.5	89.7	100.0	92.3	97.4	97.4	97.4	94.7	94.9	94.7	89.5	94.3	97.4	91.7	97.1			100.0
	借入難易度	-20.0		-9.4		-13.8		-19.3		-15.4		-11.1		-4.2		13.0				
有効回答事業所数	39		39		39		39		38		38		36		36					

小売業

中小企業景況調査 転記表 No.2

地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

令和元年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成29年		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		対	令和元年	
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	令和元年6月期	令和元年6月期	7月～9月期	7月～9月期			前期比
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.6	-6.8	-2.6	-2.6	-2.6	-2.6	-2.6	-7.7	-2.6	-7.9	-7.7	-5.3	-7.9	-5.7	-5.3	-5.6	-5.9		-5.6	
	実施した	2.7	4.9	2.6	8.3	5.4	2.7	2.7	2.7	5.6	5.4	5.6	8.6	0.0	5.6	8.8	0.0		5.9		
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-		-	
	事務機器	100.0	100.0	-	33.3	-	-	100.0	-	50.0	-	50.0	66.7	-	50.0	33.3	-	-		50.0	
	車両	-	-	100.0	33.3	50.0	-	-	100.0	50.0	50.0	50.0	-	-	-	-	-	-		-	
	投資内容																				
	その他	-	-	-	33.3	50.0	100.0	-	-	-	50.0	-	33.3	-	-	-	66.7	-	-		50.0
	実施しない	97.3	95.1	97.4	91.7	94.6	97.3	97.3	97.3	94.4	94.6	94.4	91.4	91.4	100.0	94.4	91.2	100.0		94.1	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	51.3		41.0		41.0		51.3		55.3		47.4		44.4		52.8				
		人手不足	10.3		5.1		7.7		15.4		26.3		26.3		22.2		11.1				
同業者間の競争の激化		15.4		12.8		17.9		23.1		15.8		21.1		19.4		19.4					
大型店との競争の激化		23.1		25.6		28.2		25.6		26.3		31.6		36.1		30.6					
輸入製品との競争の激化		2.6		2.6		-		-		-		-		2.8		2.8					
利幅の縮小		12.8		20.5		17.9		15.4		15.8		21.1		19.4		19.4					
取扱商品の陳腐化		5.1		5.1		5.1		5.1		2.6		2.6		2.8		2.8					
販売商品の不足		-		-		-		-		2.6		-		-		2.8					
販売納入先からの値下げ要請		-		-		-		-		-		-		-		-					
仕入先からの値上げ要請		7.7		12.8		12.8		10.3		7.9		13.2		11.1		8.3					
人件費の増加		2.6		5.1		7.7		5.1		2.6		2.6		2.8		-					
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		-		-		-		-					
取引先の減少		5.1		5.1		2.6		-		-		-		2.8		-					
商圏人口の減少		7.7		5.1		2.6		2.6		-		2.6		-		-					
商店街の集客力の低下		30.8		17.9		23.1		25.6		23.7		21.1		22.2		25.0					
店舗の狭小・老朽化		7.7		2.6		5.1		10.3		5.3		5.3		5.6		11.1					
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-					
地価の高騰		-		-		-		-		-		-		-		-					
駐車場の確保難		-		-		-		-		-		-		-		-					
天候の不順		7.7		5.1		5.1		12.8		10.5		7.9		13.9		13.9					
地場産業の衰退	2.6		-		-		-		-		-		2.8		-						
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-						
その他	2.6		2.6		2.6		-		-		-		-		-						
問題なし	5.1		12.8		5.1		5.1		5.3		5.3		8.3		8.3						
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	43.6		38.5		38.5		38.5		28.9		28.9		38.9		41.7					
	経費を削減する	20.5		23.1		41.0		30.8		31.6		28.9		30.6		27.8					
	宣伝・広告を強化する	20.5		17.9		15.4		20.5		21.1		28.9		27.8		22.2					
	新しい事業を始める	5.1		5.1		7.7		5.1		7.9		5.3		2.8		2.8					
	店舗・設備を改装する	7.7		5.1		2.6		2.6		7.9		10.5		8.3		8.3					
	仕入先を開拓・選別する	-		5.1		7.7		7.7		5.3		10.5		5.6		11.1					
	営業時間を延長する	2.6		5.1		2.6		2.6		2.6		-		2.8		-					
	売れ筋商品を取り扱う	17.9		15.4		17.9		25.6		18.4		21.1		22.2		25.0					
	商店街事業を活性化させる	20.5		20.5		28.2		33.3		21.1		23.7		25.0		22.2					
	機械化を推進する	-		-		-		-		-		2.6		-		-					
	人材を確保する	7.7		7.7		12.8		12.8		13.2		10.5		11.1		13.9					
	パート化を図る	-		-		-		2.6		-		2.6		-		2.8					
	教育訓練を強化する	2.6		2.6		-		-		-		2.6		2.8		-					
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		2.6		2.6		-		-		-		-					
	不動産の有効活用を図る	2.6		7.7		5.1		2.6		-		2.6		5.6		-					
その他	2.6		-		-		-		-		-		-		-						
特になし	12.8		12.8		7.7		10.3		18.4		5.3		5.6		8.3						
有効回答事業所数	39		39		39		39		38		38		36		36						

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和元年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成29年	平成30年	平成30年	平成30年	平成30年	平成30年	平成30年	平成30年	平成31年	平成31年4月～	令和元年	対	令和元年				
	10月～12月期		10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	令和元年6月期	7月～9月期	前期比	10月～12月期			
業況	良	12.8	19.5	5.1	17.9	4.9	12.8	7.5	9.8	7.5	10.0	12.8	12.5	16.2	15.8	13.9	19.4	20.6	
	普通	74.4	68.3	74.4	69.3	75.6	69.3	72.5	73.1	77.5	72.5	74.4	70.0	70.3	71.0	72.2	75.0	70.6	
	悪	12.8	12.2	20.5	12.8	19.5	17.9	20.0	17.1	15.0	17.5	12.8	17.5	13.5	13.2	13.9	5.6	8.8	
	D・I	0.0	7.3	-15.4	5.1	-14.6	-5.1	-12.5	-7.3	-7.5	-7.5	0.0	-5.0	2.7	2.6	0.0	13.8	11.8	
	修正値	1.0	-1.5	-11.9	9.6	-17.5	-4.7	-15.0	-6.6	-6.8	-13.4	0.9	-2.6	-1.5	1.3	-3.0	10.4	-1.5	4.5
傾向値	-9.9		-6.2		-6.9		-9.4		-11.6		-10.6		-6.5		-2.8				
売上額	増加	23.1	24.4	7.7	12.8	12.2	15.4	12.5	9.8	15.0	10.0	15.4	17.5	24.3	18.4	19.4	21.6	19.4	
	変らず	64.1	65.8	69.2	79.5	73.2	69.2	72.5	78.0	70.0	72.5	69.2	67.5	62.2	65.8	66.7	67.6	72.3	
	減少	12.8	9.8	23.1	7.7	14.6	15.4	15.0	12.2	15.0	17.5	15.4	15.0	13.5	15.8	13.9	10.8	8.3	
	D・I	10.3	14.6	-15.4	5.1	-2.4	0.0	-2.5	-2.4	0.0	-7.5	0.0	2.5	10.8	2.6	5.5	10.8	11.1	
	修正値	10.6	6.4	-9.9	11.6	-6.8	1.5	-5.2	-2.6	1.6	-11.3	2.6	7.1	5.5	2.0	2.3	6.5	-3.2	7.3
傾向値	-0.3		2.0		0.9		-1.0		-3.8		-3.2		0.4		3.1				
収益	増加	7.7	14.6	5.1	7.7	7.3	10.3	7.5	7.3	10.0	7.7	10.3	15.0	13.5	10.5	11.1	10.8	11.1	
	変らず	79.5	73.2	66.7	82.0	78.1	69.2	70.0	80.5	72.5	69.2	74.3	65.0	73.0	73.7	69.5	83.8	80.6	
	減少	12.8	12.2	28.2	10.3	14.6	20.5	22.5	12.2	17.5	23.1	15.4	22.5	13.5	15.8	19.4	5.4	8.3	
	D・I	-5.1	2.4	-23.1	-2.6	-7.3	-10.2	-15.0	-4.9	-7.5	-15.4	-5.1	-7.5	0.0	-5.3	-8.3	5.4	2.8	
	修正値	-2.8	-6.0	-20.1	4.3	-12.0	-9.3	-15.7	-4.8	-5.4	-19.0	-4.6	-3.2	-5.5	-6.1	-7.4	1.4	-1.9	0.0
傾向値	-10.5		-10.3		-11.3		-12.0		-12.9		-11.0		-7.8		-6.1				
価格動向	料金価格	5.1	-2.4	-2.6	-2.5	4.9	-7.7	0.0	2.5	2.5	0.0	0.0	2.5	2.7	-5.3	5.6	8.1	5.6	
	修正値	4.2	-3.0	-3.3	-1.1	2.4	-8.6	1.8	1.8	2.3	0.2	1.2	3.5	1.3	-3.0	6.1	6.3	4.8	4.3
	傾向値	1.0		1.8		1.5		1.5		1.5		1.5		1.6		2.0			
	材料価格	7.7	7.5	10.3	10.3	9.8	12.8	10.0	7.3	10.0	12.5	10.3	15.0	18.9	18.4	16.7	16.2	19.4	
	修正値	6.7	10.4	18.2	9.5	6.6	15.3	11.8	5.8	8.9	16.6	17.8	14.4	14.1	21.6	15.1	13.9	1.0	19.5
傾向値	7.6		8.0		8.8		9.1		9.7		10.0		11.2		13.1				
在資金繰り	資金繰り	-2.5	-5.0	-10.2	-5.2	-2.4	-12.8	0.0	0.0	5.0	-2.5	10.2	5.0	21.6	10.6	2.7	10.8	0.0	
	修正値	-6.0	-7.5	-7.1	-5.1	-6.9	-10.9	-1.5	-2.9	0.4	-5.2	11.1	3.0	13.2	10.6	2.8	5.8	-10.4	-1.1
前年同期比	売上額	10.3		-15.4		0.0		-10.0		0.0		0.0		10.8		-2.8			
	収益	0.0		-17.9		-7.3		-12.5		-5.0		-7.7		-2.7		-5.5			
雇用	残業時間	7.7	4.9	5.1	7.7	-2.4	7.7	0.0	-2.4	-2.5	0.0	2.5	-2.5	8.1	2.6	2.7	10.8	5.5	
	人手	-28.9	-24.4	-23.1	-28.9	-17.1	-23.1	-17.9	-17.1	-22.5	-17.9	-33.3	-25.0	-35.1	-31.6	-38.9	-35.1	-36.1	
借入金	借入をした (%)	12.8	9.8	12.8	8.3	12.2	12.8	15.0	14.6	12.5	15.0	12.8	12.5	8.6	15.8	13.9	11.1	13.9	
	借入をしない (%)	87.2	90.2	87.2	91.7	87.8	87.2	85.0	85.4	87.5	85.0	87.2	87.5	91.4	84.2	86.1	88.9	86.1	
	借入難易度	18.2		3.2		10.4		15.1		0.0		0.0		9.7		17.2			
有効回答事業所数	40		39		41		40		40		39		37		36				

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和元年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成29年		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		対	令和元年		
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	令和元年6月期	令和元年6月期	7月～9月期	7月～9月期			前期比	10月～12月期
設備投資動向(%)	現在の設備	-2.6	0.0	-2.6	-2.6	-2.4	0.0	0.0	-2.4	0.0	0.0	0.0	2.5	-5.4	-2.7	-2.8	-2.7			2.8		
	実施した	7.7	7.3	5.1	7.7	7.5	5.3	5.3	4.9	7.5	5.3	10.3	2.6	13.5	16.2	13.9	13.9			11.4		
	事業用地・建物	33.3	33.3	50.0	-	66.7	-	50.0	-	33.3	-	25.0	100.0	-	-	20.0	-	-			-	
	機械・設備の新・増設	33.3	33.3	-	33.3	-	50.0	-	50.0	-	-	25.0	100.0	-	33.3	40.0	20.0				25.0	
	機械・設備の更改	-	33.3	-	33.3	-	50.0	50.0	-	-	50.0	25.0	-	60.0	16.7	40.0	40.0				50.0	
	事務機器	-	33.3	-	-	-	-	-	-	66.7	-	-	-	-	16.7	-	-				-	
	車両	66.7	33.3	50.0	66.7	33.3	50.0	-	50.0	-	50.0	50.0	-	60.0	66.7	20.0	40.0				25.0	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				-
	実施しない	92.3	92.7	94.9	92.3	92.5	94.7	94.7	95.1	92.5	94.7	89.7	97.4	86.5	83.8	86.1	86.1				88.6	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	40.0		41.0		29.3		37.5		30.0		20.5		21.6		27.8					
人手不足		25.0		28.2		17.1		22.5		25.0		35.9		35.1		44.4						
同業者間の競争の激化		30.0		33.3		46.3		55.0		45.0		35.9		40.5		41.7						
大企業との競争の激化		12.5		10.3		7.3		5.0		7.5		10.3		8.1		8.3						
合理化の不足		-		2.6		-		-		-		-		2.7		2.8						
利幅の縮小		10.0		7.7		14.6		15.0		17.5		17.9		8.1		13.9						
取扱事務の陳腐化		-		-		-		-		-		-		-		-						
材料価格の上昇		5.0		5.1		7.3		2.5		7.5		7.7		8.1		2.8						
料金の値下げ要請		2.5		-		2.4		2.5		2.5		2.6		5.4		2.8						
人件費の増加		7.5		17.9		12.2		10.0		5.0		15.4		5.4		16.7						
人件費以外の経費の増加		2.5		2.6		2.4		2.5		2.5		2.6		-		2.8						
技術力の不足		2.5		-		2.4		-		-		-		-		2.8						
取引先の減少		7.5		7.7		7.3		5.0		2.5		2.6		2.7		-						
商圏人口の減少		5.0		2.6		2.4		2.5		-		-		-		-						
地価の高騰		-		-		-		-		-		2.6		-		-						
駐車場の確保難		5.0		-		-		2.5		2.5		2.6		5.4		-						
店舗・設備の狭小・老朽化		2.5		5.1		4.9		7.5		2.5		5.1		8.1		5.6						
代金回収の悪化		2.5		-		-		-		-		-		-		-						
天候の不順		-		2.6		2.4		-		2.5		5.1		5.4		2.8						
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-						
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-							
その他	-		-		-		2.5		-		-		-		-							
問題なし	12.5		12.8		17.1		10.0		15.0		10.3		13.5		11.1							
重点経営施策(%)	販路を広げる	32.5		33.3		36.6		37.5		35.0		25.6		18.9		25.0						
	経費を削減する	27.5		30.8		46.3		37.5		45.0		43.6		45.9		36.1						
	宣伝・広告を強化する	22.5		15.4		22.0		30.0		30.0		33.3		29.7		30.6						
	新しい事業を始める	-		-		-		2.5		-		-		-		-						
	店舗・設備を改装する	-		-		2.4		-		-		-		5.4		5.6						
	提携先を見つける	5.0		7.7		4.9		17.5		7.5		5.1		8.1		11.1						
	技術力を強化する	12.5		10.3		4.9		10.0		7.5		17.9		8.1		8.3						
	機械化を推進する	2.5		-		-		-		-		2.6		-		-						
	人材を確保する	25.0		23.1		19.5		17.5		15.0		28.2		32.4		30.6						
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		5.6						
	教育訓練を強化する	15.0		10.3		12.2		10.0		7.5		5.1		5.4		11.1						
	労働条件を改善する	5.0		2.6		4.9		2.5		-		2.6		2.7		5.6						
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		-		-		-		-						
	その他	-		-		-		-		-		-		-		-						
特になし	22.5		30.8		22.0		20.0		27.5		15.4		18.9		16.7							
有効回答事業所数	40		39		41		40		40		39		37		36							

建設業  
地域名：杉並区  
中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和元年7月～9月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		平成29年		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		対	令和元年	
	10月～12月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期	
業況	良い	18.5	14.3	29.6	14.8	25.9	18.5	15.4	11.1	21.7	19.2	20.0	18.2	24.0	33.3	25.9	40.0			23.1	
	普通	70.4	75.0	59.3	70.4	70.4	74.1	73.1	85.2	78.3	77.0	68.0	81.8	72.0	66.7	70.4	56.0			69.2	
	悪い	11.1	10.7	11.1	14.8	3.7	7.4	11.5	3.7	-	3.8	12.0	-	4.0	-	3.7	4.0			7.7	
	D・I	7.4	3.6	18.5	0.0	22.2	11.1	3.9	7.4	21.7	15.4	8.0	18.2	20.0	33.3	22.2	36.0			15.4	
	修正値	<b>10.5</b>	<b>4.4</b>	<b>12.3</b>	<b>3.6</b>	<b>20.3</b>	<b>9.0</b>	<b>12.1</b>	<b>12.0</b>	<b>20.3</b>	<b>17.5</b>	<b>5.4</b>	<b>19.4</b>	<b>19.2</b>	<b>25.6</b>	<b>27.7</b>	<b>39.5</b>	<b>8.5</b>			<b>19.1</b>
	傾向値	4.9		5.5		8.8		12.1		14.8		15.3		13.7		15.7					
売上額	増加	18.5	10.7	44.5	14.8	37.0	14.8	26.9	18.5	26.1	26.9	28.0	13.0	20.0	28.0	22.2	32.0			18.5	
	変らず	59.3	78.6	44.4	63.0	55.6	77.8	65.4	77.8	73.9	73.1	64.0	87.0	76.0	68.0	66.7	60.0			74.1	
	減少	22.2	10.7	11.1	22.2	7.4	7.4	7.7	3.7	-	-	8.0	-	4.0	4.0	11.1	8.0			7.4	
	D・I	-3.7	0.0	33.4	-7.4	29.6	7.4	19.2	14.8	26.1	26.9	20.0	13.0	16.0	24.0	11.1	24.0			11.1	
	修正値	<b>2.6</b>	<b>1.1</b>	<b>25.0</b>	<b>-8.5</b>	<b>25.5</b>	<b>7.2</b>	<b>23.1</b>	<b>23.2</b>	<b>31.6</b>	<b>26.3</b>	<b>14.9</b>	<b>9.7</b>	<b>16.7</b>	<b>20.6</b>	<b>14.3</b>	<b>31.4</b>	<b>-2.4</b>			<b>12.0</b>
	傾向値	4.0		4.6		11.6		17.7		23.4		25.4		22.0		19.3					
受注残	増加	18.5	7.1	40.7	18.5	37.0	18.5	30.8	14.8	30.4	26.9	24.0	13.0	32.0	24.0	25.9	36.0			25.9	
	変らず	63.0	82.2	44.5	66.7	51.9	74.1	57.7	81.5	69.6	69.3	72.0	87.0	64.0	72.0	66.7	60.0			66.7	
	減少	18.5	10.7	14.8	14.8	11.1	7.4	11.5	3.7	-	3.8	4.0	-	4.0	4.0	7.4	4.0			7.4	
	D・I	0.0	-3.6	25.9	3.7	25.9	11.1	19.3	11.1	30.4	23.1	20.0	13.0	28.0	20.0	18.5	32.0			18.5	
	修正値	<b>6.0</b>	<b>-1.0</b>	<b>18.8</b>	<b>0.5</b>	<b>21.6</b>	<b>12.9</b>	<b>24.0</b>	<b>14.9</b>	<b>34.0</b>	<b>24.2</b>	<b>16.3</b>	<b>9.4</b>	<b>25.1</b>	<b>18.7</b>	<b>20.2</b>	<b>34.8</b>	<b>-4.9</b>			<b>19.9</b>
	傾向値	7.1		8.2		12.0		15.8		21.6		24.6		24.2		24.3					
施工高	増加	11.1	10.7	37.0	11.1	25.9	18.5	23.1	11.1	26.1	19.2	24.0	8.7	16.0	24.0	18.5	20.0			18.5	
	変らず	74.1	78.6	51.9	81.5	66.7	74.1	73.1	85.2	73.9	80.8	68.0	91.3	76.0	68.0	74.1	72.0			74.1	
	減少	14.8	10.7	11.1	7.4	7.4	7.4	3.8	3.7	-	-	8.0	-	8.0	8.0	7.4	8.0			7.4	
	D・I	-3.7	0.0	25.9	3.7	18.5	11.1	19.3	7.4	26.1	19.2	16.0	8.7	8.0	16.0	11.1	12.0			11.1	
	修正値	<b>5.6</b>	<b>6.7</b>	<b>17.4</b>	<b>1.0</b>	<b>15.4</b>	<b>10.9</b>	<b>23.1</b>	<b>11.9</b>	<b>30.3</b>	<b>25.5</b>	<b>11.6</b>	<b>5.2</b>	<b>10.7</b>	<b>15.5</b>	<b>12.7</b>	<b>17.5</b>	<b>2.0</b>			<b>13.4</b>
	傾向値	3.6		3.7		7.9		12.6		18.7		21.2		18.7		16.3					
収益	増加	18.5	14.3	18.5	22.2	25.9	3.7	19.2	11.1	21.7	19.2	16.0	8.7	28.0	12.0	18.5	28.0			18.5	
	変らず	63.0	75.0	66.7	59.3	59.3	88.9	73.1	81.5	74.0	80.8	72.0	87.0	64.0	80.0	66.7	68.0			70.4	
	減少	18.5	10.7	14.8	18.5	14.8	7.4	7.7	7.4	4.3	-	12.0	4.3	8.0	8.0	14.8	4.0			11.1	
	D・I	0.0	3.6	3.7	3.7	11.1	-3.7	11.5	3.7	17.4	19.2	4.0	4.4	20.0	4.0	3.7	24.0			7.4	
	修正値	<b>3.0</b>	<b>4.9</b>	<b>0.0</b>	<b>0.4</b>	<b>6.6</b>	<b>-4.6</b>	<b>14.9</b>	<b>12.1</b>	<b>17.5</b>	<b>17.1</b>	<b>3.0</b>	<b>2.0</b>	<b>18.0</b>	<b>3.6</b>	<b>6.9</b>	<b>30.8</b>	<b>-11.1</b>			<b>5.0</b>
	傾向値	1.8		0.9		1.4		4.7		8.8		11.0		12.1		12.3					
価格動向	請負価格	0.0	10.8	11.1	0.0	22.2	3.7	15.4	18.5	8.7	11.6	-4.0	0.0	12.0	0.0	11.1	12.0			7.4	
	修正値	<b>6.2</b>	<b>13.3</b>	<b>5.8</b>	<b>0.0</b>	<b>16.9</b>	<b>3.2</b>	<b>15.5</b>	<b>21.3</b>	<b>14.3</b>	<b>12.7</b>	<b>-1.9</b>	<b>0.3</b>	<b>7.8</b>	<b>0.9</b>	<b>9.0</b>	<b>12.9</b>	<b>1.2</b>			<b>8.4</b>
	傾向値	7.2		8.1		10.5		12.0		13.3		12.5		9.3		7.5					
	材料価格	37.0	17.9	51.9	29.6	51.9	33.3	30.8	33.3	26.1	26.9	40.0	13.0	36.0	44.0	37.0	40.0			29.6	
	修正値	<b>36.9</b>	<b>17.9</b>	<b>48.1</b>	<b>29.3</b>	<b>50.8</b>	<b>34.6</b>	<b>34.7</b>	<b>34.6</b>	<b>31.8</b>	<b>30.6</b>	<b>39.2</b>	<b>16.7</b>	<b>36.4</b>	<b>43.7</b>	<b>41.5</b>	<b>39.2</b>	<b>5.1</b>			<b>34.9</b>
	傾向値	35.9		38.5		41.7		43.1		41.5		38.7		35.2		34.0					
在庫・繰り	在庫数量	-3.7	0.0	-3.7	-3.7	-3.7	-3.7	-7.7	-11.1	0.0	-7.7	-4.0	0.0	0.0	0.0	-3.7	-8.3			0.0	
	修正値	<b>-0.7</b>	<b>-1.7</b>	<b>-0.6</b>	<b>-2.8</b>	<b>-6.1</b>	<b>-3.3</b>	<b>-8.1</b>	<b>-10.4</b>	<b>1.9</b>	<b>-7.7</b>	<b>-2.8</b>	<b>0.2</b>	<b>-3.1</b>	<b>-1.6</b>	<b>-2.6</b>	<b>-7.2</b>	<b>0.5</b>			<b>-2.0</b>
	資金繰り	-11.5	-10.7	0.0	-11.5	0.0	-7.4	-7.7	-7.4	0.0	-15.4	-8.0	-8.7	0.0	-8.0	0.0	4.0			-3.7	
	修正値	<b>-11.3</b>	<b>-6.6</b>	<b>-5.0</b>	<b>-12.8</b>	<b>-7.7</b>	<b>-10.4</b>	<b>-1.5</b>	<b>-8.0</b>	<b>-1.1</b>	<b>-10.1</b>	<b>-10.3</b>	<b>-11.4</b>	<b>-4.9</b>	<b>-10.1</b>	<b>6.3</b>	<b>2.6</b>	<b>11.2</b>			<b>1.9</b>
前年同期比	売上額	7.4		33.4		40.8		23.1		21.8		32.0		32.0		14.8					
	収益	3.7		11.1		18.5		11.6		21.8		8.0		20.0		7.4					
雇用	残業時間	7.4	3.6	11.1	3.7	3.7	0.0	0.0	11.1	13.0	7.7	4.0	13.0	8.0	0.0	-22.2	0.0			-18.5	
	人手	-25.9	-25.0	-25.9	-25.9	-33.3	-25.9	-19.3	-29.6	-39.1	-19.3	-28.0	-34.8	-24.0	-28.0	-44.4	-16.0			-40.7	
借入金	借入をした (%)	37.0	17.9	18.5	14.8	22.2	18.5	30.8	25.9	43.5	28.0	28.0	26.1	24.0	20.0	14.8	24.0			33.3	
	借入をしない (%)	63.0	82.1	81.5	85.2	77.8	81.5	69.2	74.1	56.5	72.0	72.0	73.9	76.0	80.0	85.2	76.0			66.7	
	借入難易度	0.0		-7.7		7.4		0.0		4.5		0.0		0.0		4.0					
有効回答事業所数	27		27		27		27		23		26		26		27						

建設業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和元年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成29年		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		対	令和元年	
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	令和元年6月期	令和元年6月期	7月～9月期	7月～9月期			前期比
設備投資 投資内容 (%)	現在の設備	-3.7	-11.1	-3.7	-3.7	-7.4	-7.4	-15.4	-7.4	0.0	-15.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-7.7	0.0	-3.8	
	実施した	19.2	8.0	18.5	16.7	22.2	25.9	30.4	22.2	17.4	30.4	16.7	15.8	30.4	17.4	20.0	22.7			15.4	
	事業用地・建物	20.0	-	20.0	25.0	50.0	14.3	28.6	50.0	25.0	28.6	-	33.3	14.3	25.0	-	20.0			-	
	機械・設備の新・増設	20.0	-	-	-	16.7	14.3	-	16.7	-	-	-	-	-	28.6	25.0	20.0	40.0			50.0
	機械・設備の更改	20.0	50.0	-	25.0	16.7	14.3	14.3	16.7	25.0	14.3	75.0	33.3	28.6	50.0	40.0	20.0	20.0			50.0
	事務機器	60.0	50.0	20.0	50.0	33.3	14.3	42.9	16.7	25.0	-	-	-	42.9	25.0	40.0	40.0			-	
	車両	20.0	50.0	60.0	50.0	33.3	71.4	42.9	33.3	75.0	71.4	75.0	66.7	42.9	25.0	20.0	-				50.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-			-
	実施しない	80.8	92.0	81.5	83.3	77.8	74.1	69.6	77.8	82.6	69.6	83.3	84.2	69.6	82.6	80.0	77.3				84.6
	経営上の 問題点 (%)	売上の停滞・減少	25.9		14.8		7.4		11.1		4.3		23.1		15.4		11.1				
人手不足		29.6		37.0		44.4		29.6		34.8		30.8		38.5		48.1					
大手企業との競争激化		3.7		11.1		14.8		11.1		17.4		19.2		11.5		14.8					
同業者間の競争の激化		37.0		29.6		14.8		37.0		39.1		30.8		19.2		14.8					
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-					
合理化の不足		-		3.7		3.7		-		8.7		3.8		3.8		-					
利幅の縮小		14.8		18.5		18.5		22.2		17.4		15.4		15.4		3.7					
材料価格の上昇		29.6		29.6		29.6		18.5		13.0		30.8		19.2		14.8					
下請の確保難		22.2		25.9		18.5		22.2		21.7		15.4		23.1		22.2					
駐車場・資材置場の確保難		-		-		-		-		-		-		3.8		-					
人件費の増加		-		7.4		22.2		22.2		13.0		15.4		15.4		14.8					
人件費以外の経費の増加		3.7		-		3.7		-		4.3		-		-		-					
技術力の不足		7.4		-		-		-		-		-		-		-					
代金回収の悪化		-		-		-		-		-		-		-		-					
天候の不順		7.4		14.8		18.5		14.8		13.0		3.8		3.8		18.5					
地場産業の衰退		-		-		3.7		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		4.3		-		-		3.7						
問題なし	22.2		14.8		14.8		11.1		13.0		7.7		15.4		14.8						
重点 経営 施策 (%)	販路を広げる	44.4		40.7		44.4		33.3		26.1		30.8		30.8		22.2					
	経費を削減する	40.7		48.1		55.6		51.9		43.5		57.7		42.3		44.4					
	情報力を強化する	18.5		14.8		11.1		18.5		21.7		11.5		26.9		11.1					
	新しい工法を導入する	11.1		3.7		3.7		3.7		-		11.5		7.7		7.4					
	新しい事業を始める	-		-		-		-		4.3		-		-		-					
	技術力を高める	25.9		33.3		33.3		22.2		26.1		26.9		11.5		14.8					
	人材を確保する	29.6		40.7		37.0		37.0		47.8		46.2		38.5		63.0					
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		3.8		-					
	教育訓練を強化する	3.7		7.4		7.4		3.7		4.3		3.8		3.8		-					
	労働条件を改善する	-		7.4		-		3.7		8.7		11.5		11.5		18.5					
	不動産の有効活用を図る	3.7		7.4		3.7		-		4.3		-		3.8		3.7					
その他	-		-		-		-		-		-		-		3.7						
特になし	11.1		7.4		14.8		11.1		13.0		7.7		11.5		11.1						
有効回答事業所数	27		27		27		27		23		26		26		27						

不動産業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和元年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		平成29年		平成30年		平成30年		平成30年		平成30年		平成31年		平成31年4月～		令和元年		対	令和元年
	10月～12月期		10月～12月期		1月～3月期		4月～6月期		7月～9月期		10月～12月期		1月～3月期		令和元年6月期		7月～9月期		前期比	10月～12月期
業況	良	21.1	15.0	27.8	26.3	16.7	16.7	33.3	27.8	31.6	22.2	31.3	15.8	16.7	31.3	22.2	17.6		5.6	
	普通	68.4	75.0	72.2	63.2	77.7	83.3	66.7	66.6	57.9	72.2	62.4	73.7	66.6	62.4	72.2	70.6		83.3	
	悪い	10.5	10.0	-	10.5	5.6	-	-	5.6	10.5	5.6	6.3	10.5	16.7	6.3	5.6	11.8		11.1	
	D・I	10.6	5.0	27.8	15.8	11.1	16.7	33.3	22.2	21.1	16.6	25.0	5.3	0.0	25.0	16.6	5.8		-5.5	
	修正値	13.0	4.7	13.5	13.1	12.4	13.0	38.4	22.9	27.1	17.1	11.3	5.5	2.2	20.1	20.1	8.0	17.9	-1.4	
	傾向値	11.4		11.4		12.3		16.5		22.0		23.0		21.2		17.8				
売上額	増加	21.1	10.0	33.3	26.3	16.7	16.7	33.3	16.7	36.8	22.2	18.8	10.5	22.2	12.5	22.2	17.6		5.6	
	変らず	68.4	80.0	61.1	57.9	66.6	83.3	66.7	83.3	57.9	77.8	81.2	84.2	72.2	87.5	66.7	64.8		88.8	
	減少	10.5	10.0	5.6	15.8	16.7	-	-	-	5.3	-	-	5.3	5.6	-	11.1	17.6		5.6	
	D・I	10.6	0.0	27.7	10.5	0.0	16.7	33.3	16.7	31.5	22.2	18.8	5.2	16.6	12.5	11.1	0.0		0.0	
	修正値	10.3	2.0	17.4	10.2	7.3	9.2	30.2	20.2	28.3	21.2	8.7	4.4	23.8	5.3	13.0	7.0	-10.8	2.2	
	傾向値	16.0		14.5		13.4		15.0		20.5		22.0		23.0		22.3				
収益	増加	21.1	15.0	33.3	21.1	22.2	22.2	33.3	22.2	42.1	22.2	18.8	15.8	22.2	12.5	22.2	17.6		-	
	変らず	68.4	75.0	61.1	63.1	61.1	77.8	66.7	72.2	52.6	77.8	81.2	78.9	72.2	87.5	61.1	64.8		94.4	
	減少	10.5	10.0	5.6	15.8	16.7	-	-	5.6	5.3	-	-	5.3	5.6	-	16.7	17.6		5.6	
	D・I	10.6	5.0	27.7	5.3	5.5	22.2	33.3	16.6	36.8	22.2	18.8	10.5	16.6	12.5	5.5	0.0		-5.6	
	修正値	9.4	3.4	16.9	5.7	9.6	15.3	34.6	19.7	32.7	18.5	8.8	11.4	22.2	6.4	8.8	7.3	-13.4	-5.1	
	傾向値	12.6		13.2		14.1		16.4		22.6		24.7		25.0		22.9				
価格動向	販売価格	10.5	10.0	11.1	10.5	11.1	11.1	22.2	16.7	5.3	22.2	12.5	0.0	5.5	6.3	5.5	-11.8		5.5	
	修正値	7.2	10.9	7.7	6.0	14.3	8.7	21.4	17.1	7.6	25.5	10.7	0.2	5.9	6.5	5.4	-9.6	-0.5	7.2	
	傾向値	15.2		13.7		12.5		12.8		13.1		12.6		12.1		9.3				
	仕入価格	21.0	25.0	22.2	26.3	22.2	22.2	22.2	22.2	21.1	22.2	25.0	15.8	22.2	18.8	11.1	-5.9		11.1	
	修正値	19.3	25.3	20.9	25.4	22.9	21.2	26.5	21.7	23.4	25.8	23.9	18.9	23.4	18.6	15.6	-3.2	-7.8	13.3	
	傾向値	25.1		23.5		23.1		22.3		21.9		22.3		22.6		21.2				
在庫・繰り	在庫数量	-5.3	-10.5	-11.1	-15.8	-11.1	0.0	-16.7	-16.6	-5.3	-16.7	-6.3	-15.8	-11.1	0.0	-5.6	-5.8		-27.8	
	修正値	-7.0	-11.3	-8.3	-19.5	-11.7	1.4	-17.4	-16.9	-8.0	-15.6	-4.2	-17.2	-12.5	-3.4	-5.0	-9.2	7.5	-23.0	
	資金繰り	-5.2	-5.2	5.5	0.0	0.0	5.5	-5.6	0.0	5.3	-5.6	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	5.9		-5.5	
	修正値	-3.8	-5.3	1.2	0.4	3.3	1.8	-4.4	3.6	6.5	-4.7	-3.0	0.0	10.8	-3.0	4.8	7.4	-6.0	-0.4	
前年同期比	売上額	5.3		5.6		0.0		22.2		15.8		12.5		0.0		-5.5				
	収益	0.0		5.6		0.0		16.6		21.0		18.8		11.1		-5.5				
雇用	残業時間	10.5	10.5	5.6	10.5	-5.6	5.6	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	5.3	5.5	0.0	0.0	0.0		-5.5	
	人手	-5.3	-15.8	-5.6	-10.5	-11.1	-5.6	-11.1	-11.1	-21.1	-11.1	-6.3	-21.1	-5.5	-6.3	-16.6	-11.8		-22.2	
	借入をした (%)	42.1	42.1	44.4	42.1	33.3	38.9	33.3	38.9	47.4	38.9	43.8	36.8	27.8	50.0	33.3	35.3		38.9	
借入をしないう (%)	57.9	57.9	55.6	57.9	66.7	61.1	66.7	61.1	52.6	61.1	56.2	63.2	72.2	50.0	66.7	64.7		61.1		
借入難易度	5.6		11.8		17.6		6.6		0.0		28.6		25.0		0.0					
有効回答事業所数	19		18		18		18		19		16		18		18					





---

## 杉並区 中小企業の景況

令和元年度第2四半期（令和元年7月～9月）

令和元年12月 発行

登録印刷物番号
---------

31-0009 (3)
-------------

【発行】 杉並区 産業振興センター  
杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー2階  
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F  
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ

---